

会報「経営法曹」101号～200号の歩み

— 事項別総索引 —

自 第101号（平成4年10月20日発行）
至 第200号（平成31年3月20日発行）

細目次

1. 巻頭言	176頁	13. 解説	202頁
2. 論説	179頁	14. 海外法制・海外労働法	202頁
3. インタビュー	184頁	15. 海外労働事情	202頁
4. 新企画・年間重要判例・個別重要判例	184頁	16. Q & A	203頁
5. 判例研究・判例解説	184頁	17. 事例紹介	206頁
6. 月例研究	192頁	18. 経営者協会の声	206頁
7. 研究	192頁	19. 会務報告・会議だより	207頁
8. 座談会	192頁	20. 挨拶	208頁
9. 討論（労働法フォーラム・経営法曹全国大会、秋季研究会）	195頁	21. 随想・リレー随筆・紀行	209頁
10. 委員会報告	200頁	22. 最新文献情報	211頁
11. 意見・提言	201頁	23. 新入会員紹介	216頁
12. 特別寄稿・寄稿	201頁	24. 訃報・追悼文	225頁
		25. 投稿・ゴルフ会だより・記念ゴルフ会	227頁

巻頭言

弁護士のプロ・ボノ活動を想う

会員弁護士 竹林 節治……第101号

国際化の流れの中で

会員弁護士 村瀬 鎮雄……第102号

裁判所の和解勧告

会員弁護士 山口 定男……第103号

司法救済と行政救済

会員弁護士 秋山 昭八……第104号

弁護士綱紀問題の現状と問題点

会員弁護士 小長谷 國男……第105号

作為的事実認定

会員弁護士 倉地 康孝……第106号

教師の研修権

会員弁護士 柴田 憲保……第107号

バブル経済の崩壊と再建型倒産処理—会社更生手続を中心として—

会員弁護士 加茂 善仁……第108号

危機管理と保護義務

- 会員弁護士 中筋 一郎……第109号
 ポスト・ノティス命令の違憲・違法性について
 の再説
- 会員弁護士 佐治 良三……第110号
 炭鉱じん肺訴訟—会社の応訴態度に対する
 非難について
- 会員弁護士 山口 定男……第111号
 最近におけるリストラ実務雑感
- 会員弁護士 山西 克彦……第112号
 雑感・最近の労使紛争の一つの傾向につ
 いて
- 会員弁護士 益田 哲生……第113号
 雇用規制雑感
- 会員弁護士 杉山 忠三……第114号
 情報公開条例とプライバシー
- 会員弁護士 坂本 仁郎……第115号
 労働契約法と労使の自治
- 会員弁護士 高島 良一……第116号
 女子雇用について
- 会員弁護士 畑 守人……第117号
 最高裁愛媛県玉串料等奉納訴訟大法廷判決
 を憂う
- 会員弁護士 佐治 良三……第118号
 労働判例の背景事実
- 会員弁護士 三島 卓郎……第119号
 会社更生法の問題点—資産評価益と債務免
 除益課税を中心に—
- 会員弁護士 岡 昭吉……第120号
 部分的使用者性について
- 会員弁護士 高坂 敬三……第121号
 世相に想う
- 会員弁護士 村本 勝……第122号
 均等法雑感
- 会員弁護士 三浦 啓作……第123号
 30年
- 会員弁護士 渡邊 修……第124号
 労働組合と暴力—業務妨害の差止め—
- 会員弁護士 山田 忠史……第125号
 普通解雇事由小考
- 会員弁護士 西尾 幸彦……第126号
 商工ローンに関する報道雑感
- 会員弁護士 柴田 憲保……第127号
 個別的労働問題と苦情処理制度
- 会員弁護士 岩井 国立……第128号
 司法制度改革と一弁護士の所感
- 会員弁護士 羽尾 良三……第129号
 続・司法の守備範囲について
- 会員弁護士 佐治 良三……第130号
 経営権について
- 会員弁護士 岩崎 哲朗……第131号
 労働事件と司法制度改革
- 会員弁護士 牛嶋 勉……第132号
 我身に置きかえて想う事二題
- 会員弁護士 高坂 敬三……第133号
 時評—身辺に起きていること
- 会員弁護士 村本 勝……第134号
 司法制度改革論議に思う
- 会員弁護士 角山 一俊……第135号
 地方都市と自転車
- 会員弁護士 松崎 隆……第136号
 労働条件の変更について—最近の判例につ
 いて想う事—
- 会員弁護士 益田 哲生……第137号
 住民訴訟について想うこと
- 会員弁護士 四橋 善美……第138号
 裁判官忌避制度について
- 会員弁護士 与世田 兼稔……第139
 号
 労働審判制度の創設にあたって
- 会員弁護士 中山 慈夫……第140号
 司法改革と経営法曹
- 会員弁護士 夏住 要一郎……第141
 号
 日本社会のエートスについて
- 会員弁護士 那須 國宏……第142号
 倒産法制の改正に想うこと
- 会員弁護士 山本 紀夫……第143号
 経済的（整理）解雇の二重基準と経営判断

の原則

会員弁護士 鈴木 銀治郎……第144号

ゴルフ考

会員弁護士 中川 克己……第145号
「仏造って魂入れず」

会員弁護士 後藤 武夫……第146号
労働審判制度に対する使用者の対応—労働審判員候補者研修の講師を経験して—

会員弁護士 三浦 啓作……第147号
4月の労働審判法施行を控えて

会員弁護士 石寄 信憲……第148号
経営法曹と公益活動

会員弁護士 河内 保……第149号
「創刊第150号記念特集号発刊にあたって」

会員弁護士 倉地 康孝……第150号
公共事業と収用

会員弁護士 斉藤 修……第151号
民間労働法制と公務員労働法制

会員弁護士 牛場 国雄……第152号
健康経営のススメ

会員弁護士 山田 長伸……第153号
危機管理と経営法曹

会員弁護士 山田 靖典……第154号
バイロイト音楽祭雑感：ニュルンベルクのマイスタージンガーの新演出

会員弁護士 岩崎 哲朗……第155号
医療について

会員弁護士 西 修一郎……第156号
集团的労使紛争増加の予感

会員弁護士 別城 信太郎……第157号

「だれのための改革か」～法曹人口増論議に思う～

会員弁護士 草野 勝彦……第158号
公営競技（競艇）に従事する臨時従業員の身分的取扱について

会員弁護士 奥田 邦夫……第159号
労働情勢の諸様相（自分史と重ね合わせて）

会員弁護士 富田 武夫……第160号
メンタルヘルス不調者と労災認定の増加

会員弁護士 置田 文夫……第161号
コンプライアンスと管理職（所属長）

会員弁護士 鈴木 順二……第162号
債権法改正の労働法に与える影響～安全配慮義務違反における使用者の免責～

会員弁護士 斉藤 芳朗……第163号
遅れてきた決定書

会員弁護士 春原 誠……第164号
労働時間の難しさ

会員弁護士 松下 守男……第165号
ある一審判決の舞台裏（法曹人としての喜び）

会員弁護士 西尾 幸彦……第166号
「弁護士過疎・偏在問題のこれまで、そしてこれから」

会員弁護士 山下 俊夫……第167号
大震災後の法律知識

会員弁護士 真田 昌行……第169号
じん肺訴訟の新展開

会員弁護士 藤原 正廣……第170号
「労働者性」の再検討

会員弁護士 佐治 良三……第171号
北海道大学准教授池田悠著「債権型倒産手続における労働法規範の適用—再建と労働者保護の緊張関係をめぐる日米比較を通じて—」から考えさせられること

会員弁護士 竹下 勇夫……第172号
裁判員制度と犯罪被害者制度について考えること

会員弁護士 富岡 公治……第173号
「橋下改革」を巡る一考察

会員弁護士 種村 泰一……第174号
サービス残業とコンプライアンス

会員弁護士 奥村 牧軌……第175号
改正労働契約法について～改正の経緯と残された課題～

会員弁護士 石橋 英之……第176号

実定法の解釈適用と社会科学

- 会員弁護士 後藤 武夫……第177号
セクシャル・ハラスメント事案について
- 会員弁護士 野口 大……第178号
精神疾患に起因する言動への懲戒処分と配慮
- 会員弁護士 近藤 堯夫……第179号
コールセンターを企業の情報提供センターと位置付けることについて
- 会員弁護士 中野 昌治……第180号
懐かしい話（思い出として）
- 会員弁護士 八代 徹也……第181号
「考察—労働紛争における『守秘』について」
- 会員弁護士 勝井 良光……第182号
裁判外紛争解決制度「ADR」と労働紛争
- 会員弁護士 水野 聡……第183号
労働者及びその身元保証人に対する損害賠償請求について
- 会員弁護士 杉原 知佳……第184号
「高度プロフェッショナル制度について」
- 会員弁護士 加茂 善仁……第185号
「パワハラ」を「しない、させない」職場にするために
- 会員弁護士 山本 健司……第186号
記憶に残る労働事件
- 会員弁護士 坂口 良行……第187号
ストレスチェック制度の概要と実務への影響
- 会員弁護士 阿部 哲茂……第188号
同一労働同一賃金・・・雑感
- 会員弁護士 太田 恒久……第189号
個人情報保護法の改正について
- 会員弁護士 猿木 秀和……第190号
紛争調整委員会委員を終えて— 同委員会によるあっせんの思い出—
- 会員弁護士 奥村 哲司……第191号
ガイドラインの光と影
- 会員弁護士 福元 紳一……第192号

若くして死ぬということ

- 会員弁護士 福島 正……第193号
弁護士経験30年を間近に迎えて
- 会員弁護士 清水 英昭……第194号
コンプライアンスと経営法曹～コンプライアンス研修の講師を務めてきて～
- 会員弁護士 山田 靖典……第195号
寄り道 迷い道 出会う道
- 会員弁護士 古賀 和孝……第196号
花見忠先生著「労働基本権」を再読して
- 会員弁護士 富田 美栄子……第197号
考察—ハラスメントの事実認定
- 会員弁護士 勝井 良光……第198号
愛知県警察における働き方改革の取組
- 会員弁護士 入谷 正章……第199号
「創刊200号を迎えて」
- 会員弁護士 牛嶋 勉……第200号

論 説

- 反企業言論と懲戒処分の可否について
- 会員弁護士 中筋 一郎……第102号
企業法務の課題と将来
- 高石法律事務所・弁護士
元日本アイ・ビー・エム(株)常務取締役
高石 義一……第103号
- 最近の救済命令取消判決の概要
- 会員弁護士 中町 誠……第104号
不当労働行為の成否の判断について
- 会員弁護士 門間 進……第105号
〔改正労働基準法特集〕
- 1年単位の変形労働時間制
- 大阪大学法学部助教授 小嶋 典明
……第106号
- 改正労基法下の実務上の留意点— 年休付与の実務—
- 会員弁護士 牛場 国雄……第106号
〔女子労働特集〕
- セクシュアル・ハラスメントの概念— 概念

の再整理—

成城大学法学部教授 奥山 明良……第107号

男女雇用機会均等法について

会員弁護士 木下 潮音……第107号

女子労働基準規則の見直し（残業規制等の緩和）について

会員弁護士 石井 妙子……第107号

複合的な労働契約に関する法的検討（1）

判例から見た出向・転籍—総論

会員弁護士 鈴木 銀治郎

出向と懲戒

会員弁護士 角山 一俊

出向労働者と出向先との法律関係

会員弁護士 和田 一郎……第108号

[労働契約法制問題特集]

労働契約法制について—概念の再整理—

京都大学教授 西村 健一郎……第109号

[討論]

労働契約法制をめぐって—労使双方の立場から—

経営法曹会議

会員弁護士 石寄 信憲

会員弁護士 八代 徹也

労働弁護団

弁護士 鵜飼 良昭

弁護士 古川 景一……第109号

[安全配慮義務特集]

安全配慮義務の最近の動向

独協大学助教授 土田 道夫……第110号

過労死民事賠償事件における主張立証活動

会員弁護士 木下 潮音……第110号

複合的な労働契約に関する法的検討（2）

判例研究会 出向小委員会

判例から見た出向・転籍（1）

会員弁護士 鈴木 銀治郎

転籍

会員弁護士 角山 一俊……第110号

[女子の賃金・昇格格差特集]

雇用均等と女子の賃金・昇格格差について

横浜国立大学教授 松田 保彦……第111号

男女賃金・昇格格差事件の争点

会員弁護士 石寄 信憲……第111号

複合的な労働契約に関する法的検討（3）

判例研究会 出向小委員会

判例から見た出向・転籍（2）

会員弁護士 鈴木 銀治郎

転籍（2）

会員弁護士 角山 一俊……第111号

[変更解約告知特集]

変更解約告知の問題点

会員弁護士 高島 良一……第112号

複合的な労働契約に関する法的検討（4）

判例研究会 出向小委員会

要員対策としての出向

会員弁護士 和田 一郎……第112号

労働時間の運用の今日的課題（1）

判例研究会 労働時間検討小委員会

現状の問題認識

会員弁護士 加茂 善仁……第112号

[福利厚生特集]

企業の福利厚生制度の今後—カフェテリアプランの導入をめぐって—

慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授 石田 英夫……第114号

(事例紹介) わが社のカフェテリアプラン

(株)ベネッセコーポレーション 人財組織部 河原畑 剛……第114号

従業員の健康診断結果と企業の配慮

会員弁護士 深野 和男……第114号

複合的な労働契約に関する法的検討（5・完）

判例研究会 出向小委員会

判例から見た出向・転籍（3）

会員弁護士 鈴木 銀治郎……第114号

号

〔年俸制特集〕

日本型年俸制の現状と展望

日経連 職務分析センター所長 吉田
純一……第115号

〔事例紹介〕わが社の年俸制

(株)富士通 通信事業推進本部 勤労部
長 和田 敏雅……第115号

年俸制の法的課題

神戸大学教授 濱田 富士郎……第
115号

〔管理職組合特集〕

管理職組合の現状と実態

日経連 労政部長労政担当 金子 詔
二……第116号

管理職ユニオン交渉体験記

会員弁護士 木下 潮音……第116号

労働時間の運用の今日的課題（2）

判例研究会 労働時間検討小委員会

労働時間と賃金

会員弁護士 伊藤 昌毅……第116号

〔特集・採用と試用期間〕

就職協定廃止の経緯と今後の就職・採用活
動

日経連 教育部長 田中 宣秀……第
117号

職業紹介の規制緩和とホワイトカラーの流
動化（転職）

日経連 労務法制部長 荒川 春……
第118号

退職後の競業と退職金

会員弁護士 増田 健一……第118号

新民訴法と労働訴訟

東京大学名誉教授・東海大学教授・弁
護士 新堂 幸司……第119号

米国雇用差別禁止法の概要

会員弁護士 増田 健一……第120号

規制緩和と労働法—労働市場法制をめぐる
規制緩和を中心に—

大阪大学法学部教授 小嶋 典明……

第121号

労働基準法の改正について

日経連 労務法制部部長法制担当 稲
庭 正信……第121号

労働時間の運用の今日的課題（3）

判例研究会 労働時間検討小委員会

管理監督者と労働時間

会員弁護士 寺前 隆……第121号

改正均等法をどう見ているか、その問題点

日本経営者団体連盟 常務理事 荒川
春……第122号

賃金台帳の提出命令—民訴法の改正に際し
て—

会員弁護士 中筋 一朗……第123号

改正労基法の施行にあたって

労働省労働基準局監督課長 松井 一
實……第124号

キャピタル・ゲインの問題点

日本経営者団体連盟 常務理事 成瀬
健生……第125号

変革期の企業福利厚生

日経連福利厚生研究会座長・三菱電機
(株)情報システム製作所総務部長 奥村 直
嗣……第126号

これからの人材育成と能力開発

人材育成技術研究所所長 辛 淑玉
……第127号

労働法制の雇用社会に与える影響

会員弁護士 石寄 信憲……第128号

労働事件における国際裁判管轄と準拠法選
択

会員弁護士 古田 啓昌……第129号

能力主義賃金制度導入について

会員弁護士 浅井 隆……第130号

ナショナル・ウェストミンスター銀行事件
についての一考察

会員弁護士 松下 守男……第131号

執行役員制度の問題点

会員弁護士 木下 潮音……第132号
従業員の健康管理と産業医の役割

会員弁護士 山田 長伸……第133号
就業規則の不利益変更と多数組合の合意—
最高裁判決における多数組合の合意の位置
づけ—

会員弁護士 中山 慈夫……第134号
米国における雇用機会均等訴訟と日本にお
ける労働者の個人情報保護

弁護士 額田 雄一郎

会員弁護士 古田 啓昌……第137号
労働契約承継法等をめぐる諸問題—I 社事
件を契機として

会員弁護士 太田 恒久……第138号
整理解雇に関する裁判例の動向（その2）

会員弁護士 加茂 善仁……第139号
労働者性をめぐる裁判例の動向

会員弁護士 石井 妙子……第142号
最近の注目すべき救済命令取消判決につ
いて

会員弁護士 中町 誠……第143号
外部通報（告発）に関する裁判例の整理

会員弁護士 斉藤 芳朗……第145号
不活動時間の労働時間性

会員弁護士 伊藤 昌毅……第146号
アスベストに関する法律状況

会員弁護士 西 修一郎……第147号
人事労務管理における個人情報保護

会員弁護士 山崎 隆……第148号
従業員を被保険者とする保険契約により企
業が受領した生命保険金に対する遺族によ
る引渡請求について

会員弁護士 真田 昌行……第149号
偽装請負～黙示の労働契約の成否を中心と
して

会員弁護士 別城 信太郎……第150
号
期間雇用契約と雇止め

会員弁護士 鈴木 順二……第151号

新会社法と労働法

会員弁護士 鈴木 銀治郎……第152
号
労働組合または労働者に対する企業の対応
について

会員弁護士 岩本 智弘……第153号
休職者からの復帰請求とその判断基準～労
働契約における債務の本旨に従った履行の
提供とは？～

会員弁護士 峰 隆之……第154号
偽装請負を巡る諸問題

会員弁護士 種村 泰一……第155号
不法行為責任と債務不履行責任における過
失相殺の適用範囲について

会員弁護士 富岡 公治……第156号
労働委員会は変わったのか

会員弁護士 八代 徹也……第157号
「パワーハラスメント」という概念は必要
か

会員弁護士 大澤 英雄……第158号
レッドカードが出る前に～「イエローカー
ド」内部通報の効用

会員弁護士 中川 克己……第159号
雇用問題について

会員弁護士 石川 清隆……第160号
中労委は職責を果たしているか—審問終結
後長期未済事件の処理手続に関する疑問—

会員弁護士 富田 美栄子……第161
号
労働時間と残業手当

会員弁護士 福島 正……第162号
懲戒解雇と退職金の不支給

会員弁護士 牛場 国雄……第163号
仮眠時間等の労働時間性が肯定された場合
の賃金に関する論点の整理

会員弁護士 野口 大……第164号
非正規雇用労働法制等に関する欧州視察に
向けて

会員弁護士 和田 一郎……第165号

有期労働契約に関する新規法規制について
—「有期労働契約研究会」の報告書を読んで—

会員弁護士 山本 紀夫……第166号
労働組合に関する一考察—労働組合法上の労働組合とは—

会員弁護士 家田 安啓……第167号
労働組合法上の「労働者」の判断基準について

会員弁護士 深野 和男……第169号
定年のない社会を見据えて～高齢者雇用制度による再雇用拒否に解雇権濫用法理を類推適用する裁判例を通じて

会員弁護士 中山 代志子……第170号
最高裁平成22年4月27日判決（河合塾（非常勤講師・出講契約）事件）の示唆する論点の整理

会員弁護士 神田 遵……第171号
企業の時代適応と就業規則の不利益変更における合理性の判断

会員弁護士 岡芹 健夫……第172号
反社会的勢力排除条項と雇用契約

会員弁護士 今津 幸子……第173号
「事業再生における整理解雇」に関する考察—整理解雇の4要素説の再検討—

会員弁護士 阿波連 光……第174号
退職金不支給事案において退職金の一部支払を命じる裁判例について

会員弁護士 男澤 才樹……第175号
労災手続と企業の損害賠償責任（DNPメディアテクノ関西事件の経験を通じて）

会員弁護士 勝井 良光……第176号
東京地裁平成24年9月28日判決（学校法人専修大学事件）の批判的検討

会員弁護士 五三 智仁……第177号
石綿ばく露と肺がんの因果関係—相対リスクと高度の蓋然性—

会員弁護士 藤原 正廣……第178号

限定正社員について

会員弁護士 松下 守男……第179号
最近の裁判例にみるパワーハラスメントであるかどうかの判断

会員弁護士 黒田 清行……第180号
街宣活動に対する差止等の実務的対応

会員弁護士 竹林 竜太郎……第181号

事業場外みなし労働制適用の展望と実務～阪急トラベルサポート事件最高裁判決（平26.1.24）を踏まえて～

会員弁護士 木野 綾子……第182号
人口減少社会到来に向けた「多様な正社員」制度の導入と法的留意点

会員弁護士 中野 裕人……第183号
派遣社員の引き抜きに関する一考察

会員弁護士 熊 隼人……第184号
私生活上の飲酒運転に対する懲戒処分の相当性

会員弁護士 鈴木 謙……第185号
解雇における金銭解決の法制化は必要か？～従来の議論の整理と実務的観点からの検討

会員弁護士 後藤 真孝……第186号
改正障害者雇用促進法が私法法律関係に与える影響

会員弁護士 小鍛冶 広道……第188号

従業員の過労死及び過労自殺を防止するために企業がなすべき対策について

会員弁護士 小野 哲……第189号
契約自由と強行規定—労働契約法20条とパート労働法9条を考える

会員弁護士 山中 健児……第190号
休職制度の整備・運用と判例に見る実務対応、さらに休職制度下での企業の関わり方について（メンタルヘルス対策を念頭に置いて）

会員弁護士 末永 久大……第191号

労災民事訴訟における安全配慮義務を考える

会員弁護士 中井 智子……第192号
LGBT/SOGIに関する基礎知識と雇用の場面における法律問題に関する若干の考察

会員弁護士 石橋 達成……第193号
労働法における私的自治制約法理に関する雑考（山梨県民信組事件・長澤運輸事件を契機に）

会員弁護士 榎本 英紀……第194号
会社分割における商法等改正附則第5条の「協議」違反に関する雑考（A社事件 東京地裁平成29年3月28日判決を契機に）

会員弁護士 三上 安雄……第195号
時間外労働の上限規制と脳・心臓疾患の労災認定基準

会員弁護士 平越 格……第196号
変わりゆく雇用システムと雇用法理の再評価—持続する最高裁判決—

会員弁護士 丸尾 拓養……第197号
ハマキョウレックス事件判決、長澤運輸事件判決を踏まえて、企業がとるべき対応

会員弁護士 杉原 知佳……第198号
未払賃金立替払制度の現状と課題～破産管財人としての経験を踏まえて～

会員弁護士 朝田 規与至……第199号
従業員の個人情報の取扱にあたっての留意点～HRテック時代を迎えて

会員弁護士 三谷 和歌子……第200号

インタビュー

経営法曹会議顧問 矢野範二先生に聞く……第104号

経営法曹会議顧問 松本正一先生に聞く……第105号

経営法曹会議顧問 本山亨先生に聞く……

第108号

特別企画「インタビュー」若き経営法曹に～経営法曹の先達にきく～<前半の部>

<出席者>

会員弁護士 竹林 節治

会員弁護士 門間 進

会員弁護士 黒田 京子

会員弁護士 田邊 満

<開会挨拶>

事務局次長 別城 信太郎

<司会>

会員弁護士 中井 崇

<聞き手>

会員弁護士 鈴木 蔵人

会員弁護士 小寺 美帆……第178号

特別企画「インタビュー」若き経営法曹に～経営法曹の先達にきく～<後半の部>

<出席者>

会員弁護士 竹林 節治

会員弁護士 門間 進

会員弁護士 黒田 京子

会員弁護士 田邊 満

<閉会挨拶>

事務局次長 別城 信太郎

<司会>

会員弁護士 中井 崇

<聞き手>

会員弁護士 鈴木 蔵人

会員弁護士 天野 聡

会員弁護士 小寺 美帆……第179号

新企画・年間重要判例・個別重要判例

……<本号230頁以降に後掲>

判例研究・判例解説

時間外労働に関する賃金の一括払い

会員弁護士 高島 良一……第101号

企業グループ間の出向について

会員弁護士 鈴木銀治郎……第101号

労働者の適性評価と有期雇用期間の性質
—神戸弘陵学園事件（最三小判平2.6.5）
について—

会員弁護士 中山 慈夫……第102号
労働時間の規制と労働義務並びに賃金

会員弁護士 加茂 善仁……第102号
最近の労災不支給取消訴訟

会員弁護士 西 修一郎……第102号
雇用調整と出向・転籍の関係

会員弁護士 石寄 信憲……第103号
労働基準法第41条2号の管理監督者の範囲

会員弁護士 畑 守人……第104号
時間外労働義務の発生の有無—日立製作所
武蔵工場事件（最一小平成3.2.28判決）
について—

会員弁護士 出口 尚明……第105号
1カ月の年休と時季変更権の行使—時事通
信社事件（最三小平成4.6.23判決）をめぐって—

会員弁護士 鈴木 銀治郎……第106号
整理解雇回避のための出向と従業員の同意

会員弁護士 和田 一郎……第107号
就業時間内の組合活動に対する賃金保障協
定の解約—高洋・三共運輸事件（大阪地裁
平4.6.29判決）—

会員弁護士 伊藤 昌毅……第107号
不当労働行為と動機の競合について—東京
焼結金属事件（東京高判平成4.12.22）を
契機として—

会員弁護士 寺前 隆……第108号
60歳定年をめぐる法的問題—アール・エ
フ・ラジオ日本事件・東京地裁判決を中心
に—

会員弁護士 木下 潮音……第109号
仮眠時間の労働時間性—大星ビル管理事
件・東京地裁判決を中心に—

会員弁護士 大澤 英雄……第110号
変更解約告による解雇が認められた事例—

スキャンジナビア航空事件—

会員弁護士 木下 潮音……第112号
労働組合の併存と労働条件の統一的決定—
最近の2つの判例から—

会員弁護士 高島 良一……第113号
みちのく銀行事件仙台高裁判決について

会員弁護士 吉沢 貞男……第114号
労働協約の効力について

会員弁護士 高島 良一……第115号
企業結合と労働関係

会員弁護士 高島 良一……第116号
採用内定、試用期間に関する判例について

会員弁護士 石井 妙子……第117号
「期間雇用者と期間満了による雇用の終了、
反復更新後の雇止め」に関する判例につい
て

会員弁護士 木下 潮音……第118号
合意解約・辞職・定年に関する判例につい
て

会員弁護士 神田 遵……第120号
経歴詐称と解雇

会員弁護士 和田 一郎……第121号
職務懈怠、業務命令違反と懲戒解雇

会員弁護士 植木 智恵子……第121号
営業譲渡と雇用契約の終了（1）

会員弁護士 角山 一俊……第122号
違法な争議行為

会員弁護士 河本 毅……第122号
職場規律違反と懲戒解雇

会員弁護士 石井 妙子……第122号
営業譲渡と雇用契約の終了（2）

会員弁護士 角山 一俊……第123号
調査協力義務—懲戒の根拠・手続—

会員弁護士 山崎 隆……第123号
職場外行為・私生活上の行為と懲戒解雇

会員弁護士 石井 妙子……第124号
整理解雇（その1）

会員弁護士 山田 長伸……第125号

変更解約告知

会員弁護士 高島 良一……第126号
整理解雇（その2）

会員弁護士 夏住 要一郎……第126号

出向・転籍と退職・解雇

会員弁護士 中川 克己……第127号
勤務態度不良、適格性欠如と解雇

会員弁護士 斉藤 芳朗……第127号
男性と同職種への変更と男女賃金格差

会員弁護士 伊藤 昌毅……第128号
裁量労働制のもとでの安全配慮義務

会員弁護士 木下 潮音……第128号
退職金不支給をめぐる最近の判例

会員弁護士 石井 妙子……第129号
最高裁判決に見る最近の配転の事例

会員弁護士 山崎 隆……第129号
年休の時季指定が権利の濫用とされた例
（日本交通事件）と関連判例

会員弁護士 峰 隆之……第130号
ナショナル・ウェストミンスター銀行事件
にみる解雇権濫用について

会員弁護士 植木 智恵子……第130号
就業規則の不利益変更についての最近の最高裁判例

会員弁護士 浅井 隆……第131号
有期労働契約の反復更新について

会員弁護士 小根山 祐二……第132号

労働時間・休日・休暇に関する最近の判例

会員弁護士 峰 隆之……第132号
コース別雇用管理と性差別訴訟

会員弁護士 榎本 英紀……第133号
1年毎、最大5年まで更新する有期労働契約の更新拒絶

会員弁護士 中山 代志子……第134号

配転命令を無効とする最近の判例について

会員弁護士 植木 智恵子……第135号

降格・降職をめぐる最近の判例—近鉄百貨店事件など—

会員弁護士 石井 妙子……第135号
年功賃金体系の変更と労働協約の効力

会員弁護士 木下 潮音……第136号
海外派遣留学費用の返還請求—野村証券事件

会員弁護士 峰 隆之……第137号
みちのく銀行事件差戻審判決について

会員弁護士 伊藤 昌毅……第137号
退職後の秘密保持・競業避止義務違反と損害賠償

会員弁護士 浅井 隆……第138号
仮眠時間をめぐる法的問題—労働時間性・割増賃金支払の根拠等

会員弁護士 大澤 英雄……第138号
合意解約に関する裁判例

会員弁護士 平越 格……第139号
コース別雇用管理と性差別訴訟II～野村証券事件～

会員弁護士 榎本 英紀……第140号
退職年金の支給打ち切りの可否—幸福銀行事件を中心に—

会員弁護士 末 啓一郎……第140号
職能資格制度と性差別訴訟（コース別雇用管理を導入していないケース）—昭和シェル石油事件第一審判決—

会員弁護士 深野 和男……第141号
年俸制と割増賃金—システムワークス事件判決を中心とする最近の判例の考察—

会員弁護士 植木 智恵子……第141号

整理解雇とワークシェアリング

会員弁護士 坂口 良行……第141号
コース別人事制度と男女差別、定年延長に伴う就業規則変更等～兼松事件（東京地裁平成15年11月5日判決）

会員弁護士 木下 潮音……第142号
55歳以降の賃金減額と就業規則による不利益変更—八王子信用金庫事件（東京高裁平13・12・11判決）—

会員弁護士 和田 一郎……第143号
いわゆる不活動時間の労働時間性について—オークビルサービス事件を契機に—

会員弁護士 榎本 英紀……第143号
就業規則の規定に基づきなされた降格処分、およびそれともなう職務給・職務手当の減額等が有効とされた例—日本レストランシステム事件—

会員弁護士 黒田 清行……第144号
就業規則変更による新資格格付（降格）と賃金減額の効力—イセキ開発工機（賃金減額）事件（東京地裁平成15年12月12日判決）—

会員弁護士 深野 和男……第144号
営業譲渡と労働契約の承継～勝英自動車学校事件～

会員弁護士 石井 妙子……第145号
役員・幹部社員等による競業会社の従業員の引き抜き行為の違法性～ジャパンフィルムセンター・ウィズワークス事件～

会員弁護士 末 啓一郎……第145号
有期契約による派遣労働者の雇止め等と派遣元・派遣先企業との関係—伊予銀行・いよぎんスタッフサービス事件（松山地裁平成15年5月22日判決）等の検討—

会員弁護士 植木 智恵子……第146号
業務外注化を理由とする契約期間中の解雇・雇止めについて—ネスレコンフエクションリー関西支店事件—

会員弁護士 五三 智仁……第147号
人事権の行使としての降格処分及び減給処分の適否～ハネウェルジャパン事件～

会員弁護士 鹿野 美紀……第147号
所属部門の縮小・再編を理由とする配転命

令の効力について—マニユライフ生命保険事件（東京地裁H17.6.24判決）—

会員弁護士 平野 剛……第148号
24時間勤務の警備員の仮眠時間の労働時間性について—ビル代行事件（東京高裁平成17.7.20判決）—

会員弁護士 木下 潮音……第149号
精神病に罹患した妻や要介護者の母を抱える従業員らに対する配転命令が権利濫用にあたりとされた例—ネスレジャパンホールディング事件—

会員弁護士 山崎 隆……第149号
高額基本給支給と時間外割増賃金支払いの要否—モルガン・スタンレー・ジャパン（超過勤務手当）事件—

会員弁護士 小鍛冶 広道……第150号

残業禁止命令と時間外割増賃金、管理監督者の該当性等について—神代学園ミュージック音楽院事件（東京高裁平成17年3月30日判決）—

会員弁護士 小島 俊明……第151号
親子企業等における労働組合法7条の使用者性の判断基準と部分的使用者概念の適用範囲—中労委（シマダヤ）事件（東京地裁平成18年3月27日判決）ほか—

会員弁護士 深野 和男……第151号
就業規則の変更による年功型から成果主義への賃金制度の変更を有効とした例—ノイズ研究所事件（東京高裁平成18年6月22日判決）—

会員弁護士 山中 健児……第152号
退職後約1か月後の自殺を業務起因性なしとした労基署長の処分が取り消された例—加古川労基署長事件（東京地裁平成18年9月4日判決）—

会員弁護士 岡 正俊……第153号
いわゆる店員派遣を受け入れている派遣先は、派遣元従業員による派遣店員に対する

暴行について、損害賠償責任を負わないとした例—ヨドバシカメラほか事件（東京地裁平成17年10月4日判決）—

会員弁護士 向井 蘭……第153号
別組合所属科長の脱退勧奨発言と不当労働行為性—中労委（JR東海〔新幹線・科長脱退勧奨〕）事件（最高裁二小平成18年12月8日判決）—

会員弁護士 三上 安雄……第155号
職種限定社員の職種廃止に伴う職種変更の効力（労働条件変更法理の展開）—東京海上日動火災保険RA制度廃止事件（東京地裁平成19年3月26日判決）—

会員弁護士 榎本 英紀……第155号
営業日誌の写しの社外への持ち出し、保管継続等を理由とする懲戒解雇を無効とした例—日産センチュリー証券事件（東京地裁平成19年3月9日判決）—

会員弁護士 木村 貴弘……第155号
いわゆる偽装請負において、注文主である会社と直接雇用関係が成立していたとする原告の主張が認められなかった例—松下プラズマディスプレイ（パスコ）事件—

会員弁護士 石井 妙子……第156号
住込みマンション管理員の労働時間、時間外・休日労働—大林ファシリティーズ事件（最二小平成19年10月19日判決）—

会員弁護士 末 啓一郎……第157号
上司の言動により過度の心理的負担を受けていた社員の自殺には業務起因性が認められるとして遺族補償給付不支給処分を取消した例—静岡労働基準監督署長事件（東京地裁平成19年10月15日判決）—

会員弁護士 平野 剛……第157号
自律神経失調症等を理由に休職した労働者に対する休職期間満了による退職扱いを無効とした例—キャノンソフト情報システム事件（大阪地裁平成20年1月25日判決）—

会員弁護士 鈴木 里士……第158号

競業禁止条項違反を理由とする会社の違約金請求が認められた例—ヤマダ電機事件（東京地裁平成19年4月24日判決）—

会員弁護士 山口 毅……第159号
労働者と注文主との間に黙示の労働契約の成立を認めた例—松下プラズマディスプレイ事件控訴審判決（大阪高裁平成20年4月25日判決）—

会員弁護士 内田 恵美……第159号
会社分割による設立会社への労働契約の承継の無効主張を斥けた原判決を相当とした例—日本アイ・ビー・エム事件（東京高裁平成20年6月26日判決）—

会員弁護士 小鍛冶 広道……第160号
小児科医の自殺の原因となったうつ病の発症と業務との相当因果関係は肯定できるとしたが、病院の安全配慮義務違反は否定した例—立正佼成会事件（控訴審判決）（東京高裁平成20年10月22日判決）—

会員弁護士 五三 智仁……第161号
有期オペラ歌手の労組法上の労働者性、団交応諾命令の有無等—国・中労委（新国立劇場運営財団）事件（東京地裁平成20年7月31日判決）—

会員弁護士 峰 隆之……第161号
業績悪化を理由とした工場労働者の整理解雇を無効とした例—アイレックス事件（東京高裁平成19年2月21日判決）—

会員弁護士 柗木野 一紀……第161号
新制度導入による降格（格付け）・賃金引下げ—三井丸紅液化ガス事件（東京地裁平成21年3月27日判決）—

会員弁護士 岡芹 健夫……第162号
個人業務委託契約者らの労組法上の労働者性（従属性の概念と内容）—国・中労委（INAXメンテナンス）事件（東京高裁平成21年9月16日判決）—

会員弁護士 深野 和男……第162号
休業手当として、賃金の6割を支給されていた期間労働者による契約期間中の賃金全額の仮払請求が認められた例—いすゞ自動車事件（宇都宮地裁栃木支部平成21年5月12日決定）—

会員弁護士 向井 蘭……第163号
高齢者雇用安定法9条の民事効に関して—西日本電信電話事件（大阪地裁平成21年5月25日判決）・東日本電信電話事件（東京地裁平成21年11月16日判決）—

会員弁護士 榎本 英紀……第164号
労働者と注文主との間の黙示の労働契約の成立を否定する一方、労働者の損害賠償請求の主張を一部認めた例—パナソニック（旧・松下）プラズマディスプレイ事件（最二小平成21年12月18日判決）—

会員弁護士 高橋 正俊……第164号
退職慰労年金制度廃止の効力が年金廃止に同意していない退任取締役にも及ぶとした原判決を破棄差し戻した例—もみじ銀行事件（最三小平成22年3月16日判決）—

会員弁護士 山畑 茂之……第165号
会社が行った商法等改正附則5条1項に基づく労働者との協議が不十分であるとはいえず、会社分割に伴う労働契約承継の効力が生じないということとはできないとされた例—日本アイ・ビー・エム事件（最二小平成22年7月12日判決）—

会員弁護士 木村 貴弘……第166号
退職後長期間経過後に元労働者らが結成した労働組合による石綿健康被害に関する団交要求を会社が拒否したことが不当労働行為にあたるとした初審命令を取り消した例—ニチアス事件（中労委平成22年3月31日命令）—

会員弁護士 柗木野 一紀……第167号
解雇された教員のうつ病発症について業務

起因性、安全配慮義務違反は認められないが、回復可能性を配慮しない解雇は無効とした例—J学園（うつ病・解雇）事件（東京地裁平成22年3月24日判決）—

会員弁護士 植木 智恵子……第169号
就業規則所定の再雇用条件を満たしているとして再雇用拒否を無効とし、再雇用契約の成立を認めた例—東京大学出版会事件（東京地裁平成22年8月26日判決）—

会員弁護士 平野 剛……第170号
派遣先会社が直雇用化を予定している派遣労働者との関係で労組法7条の「使用者」にあたるとした中労委命令が適法とされた例—クボタ事件（東京地判平成23.3.17）—

会員弁護士 小鍛冶 広道……第171号
主治医からの条件付き復職可能意見にもかかわらず、休職期間満了による退職取扱いが認められた事例—N社事件（東京地裁平成23年2月25日判決）—

会員弁護士 伊藤 隆史……第172号
使用者の意見表明が支配介入にあたらなるとされた例—東日本旅客鉄道事件（東京都労委平23.5.24命令）—

会員弁護士 江島 健彦……第173号
守秘義務違反、違法な競業活動を理由として、退職した従業員等に対する出向先会社からの損害賠償請求が一部認められた例—長谷工ライブネット事件（東京地裁平成23年6月15日判決）—

会員弁護士 山畑 茂之……第174号
育児休業明けの担当職務変更に伴う役割報酬の減額及び成果報酬のゼロ査定が人事権の濫用であり無効であるとして原判決が変更された事例—コナミデジタルエンタテインメント事件（東京高裁平成23年12月27日判決）—

会員弁護士 神尾 有香……第175号
内部通報を理由とした配転を無効とし、損害賠償請求を認容した例—オリンパス事件（東京高裁平成23年8月31日判決）—

会員弁護士 木下 達彦……第175号
後に正社員に雇用形態を切り替えることを念頭に置かれた契約社員（客室乗務員）の雇止めについて解雇権濫用法理の適用が否定され、同法理の類推適用の問題として処理された上で、雇止めの有効性が肯定されたものの、上司の退職勧奨を趣旨とする言動が社会通念上相当と認められる範囲を逸脱した違法な退職勧奨と認定された例—日本航空事件（東京地裁平成23年10月31日判決）—

会員弁護士 藤田 進太郎……第176号
精神的な不調を理由として欠勤を続けた労働者に対する諭旨退職処分が無効とされた例—日本ビューレット・パッカー事件（最二小平成24年4月27日判決）—

会員弁護士 木村 恵子……第177号
原告は雇用契約継続の期待利益を放棄したとして、雇止めが有効とされた例—本田技研工業事件（東京地裁平成24年2月17日判決、東京高裁平成24年9月20日判決）—

会員弁護士 岡崎 教行……第178号
期間労働者または派遣労働者からの地位確認等請求—いすゞ自動車事件（東京地裁平成24年4月16日判決）—

会員弁護士 東 志穂……第179号
定年退職後引き続き1年間の嘱託雇用契約によって雇用されていた労働者について、同契約の終了後に再雇用契約が成立したとされた例—津田電気計器事件（最一小平成24年11月29日判決）—

会員弁護士 増田 陳彦……第179号
パワハラで視覚障害発症、休職期間満了後の自動退職の効力—第一興商（本訴）事件

（東京地裁平成24年12月25日判決）—

会員弁護士 三上 安雄……第180号
労災保険給付の受給労働者に会社が打切補償を支払ったとして行った解雇が、労基法19条1項に違反し無効とされた例—専修大学事件（東京高裁平成25年7月10日判決）—

会員弁護士 倉重 公太郎……第181号
元企画営業部長からの残業代等請求（事業場外みなし労働制を中心）—ロア・アドバタイジング事件（東京地裁平成24年7月27日判決）—

会員弁護士 渡邊 徹……第181号
退職勧奨後に行った出向命令が無効とされた例—リコー事件（東京地裁平成25年11月12日判決）—

会員弁護士 湊 祐樹……第182号
双極性障害に罹患して休職・退職した労働者について、休職期間満了までに回復したとは認められないとされた例—伊藤忠商事事件（東京地裁平成25年1月31日判決）—

会員弁護士 三谷 和歌子……第182号
パートタイム労働法8条違反が不法行為を構成するとされた例—N社（ニヤクコーポレーション）事件（大分地裁平成25年12月10日判決）—

会員弁護士 町田 悠生子……第183号
ICカードの履歴上の滞留時間をもって直ちに時間外労働をしたと認めることはできないとした例—オリエンタルモーター（割増賃金）事件（東京高裁平成25年11月21日判決）—

会員弁護士 安倍 嘉一……第184号
妊娠に伴う勤務軽減措置と女性労働者に対する不利益取扱い—広島中央保健生活協同組合事件（最一小平成26年10月23日判決）—

会員弁護士 西濱 康行……第185号
派遣労働者らの時間管理について派遣先会社に団交応諾義務があるとされた例—国・中労委（阪急交通社）事件（東京地裁平成25年12月5日判決）—

会員弁護士 山畑 茂之……第185号
会社分割時における労働条件変更が労働契約継承法の趣旨を潜脱するものとして公序良俗違反により無効とされた例—阪神バス（勤務配慮・本訴）事件（神戸地裁尼崎支部平成26年4月22日判決）—

会員弁護士 高仲 幸雄……第186号
育児休業取得により、昇格試験の受験資格を認めなかったこと、昇格させなかったことが不法行為にあたるとして原判決を変更した例—医療法人稲門会事件（大阪高裁平成26年7月18日判決）—

会員弁護士 小山 博章……第186号
親会社は子会社を支配従属する関係にはなく、子会社従業員との関係で労組法上の使用者にあたらないとされた例—日本航空等事件（東京地裁平成26年9月22日判決）—

会員弁護士 吉野 公浩……第187号
任期付きの大学助教について雇用継続の合理的期待を認めて雇止めを無効とした例—国立大学法人東京医科歯科大学事件（東京地裁平成26年7月29日判決）—

会員弁護士 中山 達夫……第188号
労契法第18条（無期転換権）新設の直前に導入された契約更新回数の上限定と、これに基づくアルバイト従業員の雇止めの効力—シャノアール（カフェ・ベローチェ）事件（東京地裁平成27年7月31日判決）—

会員弁護士 木村 一成……第188号
派遣社員のうつ病罹患と自殺に対する損害賠償—ティー・エム・イーほか事件（東京高判平成27年2月26日）—

会員弁護士 石井 拓士……第189号
休職期間満了による退職が認められた例—

日本電気事件（東京地裁平成27年7月29日判決）—

会員弁護士 内田 靖人……第190号
「各種割増手当」（という名称の手当）が、時間外勤務に対する割増賃金の支払いであると認められ、割増賃金の未払いがなく控訴棄却された例—富士運輸事件（東京高裁平成27年12月24日判決）—

会員弁護士 岸田 鑑彦……第191号
年俸制賃金において、所定労働時間に対する賃金と法定外労働時間に対する賃金との判別可能性を欠く場合であっても、割増賃金を含めて支払うことが有効とされた例—医療法人Y事件（東京高裁平成27年10月7日判決）—

会員弁護士 小林 幸弘……第192号
定年後再雇用の労働条件として会社が提示した業務内容は改正高年法の趣旨に反する違法なものであるとし、損害賠償請求を認容した例—トヨタ自動車事件（名古屋高裁平成28年9月28日判決）—

会員弁護士 橘 大樹……第193号
私立短期大学の教員の期間を1年とする有期労働契約が、3年の更新限度期間の満了後に期間の定めのないものとなったとはいえないとされ、原審が破棄された例—福原学園（九州女子短期大学）事件（最一小平成28年12月1日判決）—

会員弁護士 仁野 周平……第194号
アスペルガー症候群由来の行為や態度などを理由に、大学教員としての適格性を欠くとして行った解雇が無効と判断された例—O公立大学法人（O大学・准教授）事件（京都地裁平成28年3月29日判決）—

会員弁護士 爲近 幸恵……第194号
歩合給の計算に当たり売上高等の一定割合に相当する金額から労基法37条に定める残業手当等に相当する金額を控除する旨の賃金規則上の定めが公序良俗に反し無効であ

るとして未払賃金の請求を認容した原審の判断に違法があるとされ、原審を一部破棄し、差し戻した例—国際自動車事件（最小平成29年2月28日判決）—

会員弁護士 内田 光彦……第195号
労災保険給付の支給決定の取消しを求める訴訟の原告適格を、事業主に認めた例—医療法人社団X事件（東京地裁平成29年1月31日判決）—

会員弁護士 荻谷 聡史……第196号
会社分割（新設分割）において、5条協議違反を理由に、会社分割前の会社に対する地位確認が認められた例—A社事件（東京地裁平成29年3月28日判決）—

会員弁護士 西頭 英明……第196号
テスト出局開始から解職までの復職可能性と解職の有効性等—NHK（名古屋放送局）事件（名古屋地裁平成29年3月28日判決）—

会員弁護士 荒川 正嗣……第197号
パワハラ・セクハラを理由とした懲戒解雇処分が無効とされた例—国立大学法人甲大学事件（前橋地裁平成29年10月4日判決）—

会員弁護士 塚越 賢一郎……第198号
育児休業取得後の解雇が無効とされた例—シュプリンガー・ジャパン事件（東京地裁平成29年7月3日判決）—

会員弁護士 村本 浩……第199号
営業担当社員に対する労働時間の事業場外みなし制の適用を認めた例—ナック事件（東京地裁平成30年1月5日判決、東京高裁平成30年6月21日判決）—

会員弁護士 仁野 直樹……第200号

月例研究

日系企業の雇用差別とアメリカ議会
上智大学教授 花見 忠……第101号

研究

職務発明と企業の対応—近時の動向もふまえながら—

会員弁護士 角山 一俊
弁護士 岩瀬 吉和……第147号
「飲酒運転と懲戒処分」～懲戒解雇・懲戒免職を中心に

会員弁護士 角山 一俊
弁護士 石川 祐……第166号

座談会

労働基準法の改正問題—労働時間関係を中心に—

労働省大臣官房政策調査部総合政策課企画官、前労働基準局賃金時間部労働時間課企画室長 村木 太郎……第103号
労働契約法制について

労働基準法研究会労働契約等法制部会座長、同志社大学法学部教授 安枝 英紳……第104号

均等法、セクハラ問題等を中心とした女子労働問題

労働省婦人局婦人政策課長（現 大臣官房国際労働課長） 岩田 喜美枝……第107号

PL（製造物責任）法の内容と動向
東洋大学法学部助教授 林田 学……第108号

新しい脳・心臓疾患の労災認定基準について

労働省労働基準局職業病認定対策室長 加治原 修……第110号

〔集团的労使関係特集〕
最近の集团的労使関係について
茨城大学名誉教授 山本 吉人……第113号

男女雇用機会均等法の見直しについて—男女雇用機会均等問題研究会報告を含めて—
成城大学教授 奥山 明良……第115号

最近の労働判例から

大阪学院大学教授 下井 隆史……第116号

関西経営者協会創立50周年記念座談会

労働判例10年の回顧と展望

会員弁護士 小長谷 國男

会員弁護士 中筋 一朗

会員弁護士 門間 進

会員弁護士 山田 忠史

会員弁護士 益田 哲生

会員弁護士 畑 守人

司会・関西経協専務理事 豊田 伸治……第117号

「新民事訴訟法と労働事情」

弁護士 大江 忠……第118号

中労委における審査促進の取り組みと最近の命令

会員弁護士 中島 芙美子……第122号

不当労働行為の行政救済法理

北海道大学法学部教授 道幸 哲也……第124号

労働条件変更法理の再構成

神戸大学法学部助教授 大内 伸哉……第125号

「休暇」労働法の試み—病気休暇制度を中心に—

九州大学法学部教授 野田 進……第129号

整理解雇に関する裁判例の動向

会員弁護士 加茂 善仁……第131号

労働条件の不利益変更をめぐる裁判例の動向

会員弁護士 伊藤 昌毅……第133号
解雇法制論議および司法制度改革（労働）論議について

会員弁護士 角山 一俊……第136号
労働関係に係わる紛争解決制度のあり方—今後の方向性について—

厚生労働省労政担当参事官 岡崎 淳一……第137号

労働基準法の改正をめぐって

東京経済大学現代法学部教授 渡辺 章……第139号

個人情報保護法について

内閣府個人情報保護推進室課長代理 菱山 大……第142号

働き方の多様化と労働法制のあり方—時間規制の問題を中心に—

大阪大学大学院高等司法研究科教授 小畠 典明……第143号

改正労組法と労委規則の運用について

中央労働委員会事務局 審査統括室長 西野 幸雄……第146号

【創刊150号記念 特別企画】

<労働契約法展望>

座談会 I 「今後の労働契約法制について」

<出席者>

会員弁護士 石井 妙子

会員弁護士 伊藤 昌毅

会員弁護士 加茂 善仁

日本アイ・ビー・エム(株)顧問 小島 浩

会員弁護士 夏住 要一郎

会員弁護士 和田 一郎

<司会>

経営法曹会議会報委員長 中山 慈夫……第150号

座談会 II 「今後の労働時間制度について」

<出席者>

日本通運(株)総務・労働部労働専任部長 秋田 進

会員弁護士 大澤 英雄

会員弁護士 角山 一俊

会員弁護士 中町 誠

会員弁護士 西 修一郎

会員弁護士 松下 守男

<司会>

会員弁護士 畑 守人……第150号
「労働契約法をめぐって」

京都大学教授・京都大学法科大学院長
村中 孝史……第151号

座談会「労働審判法施行1年を振り返って」
＜出席者＞

会員弁護士 家田 安啓
会員弁護士 勝井 良光
会員弁護士 丸尾 拓養
会員弁護士 杉原 知佳

＜司会＞

経営法曹会議事務局次長 角山 一俊
……第154号

「労働契約法について」

厚生労働省労働基準局監督課長 大西
康之……第158号

正社員および非正規労働者の労働契約の終
了にまつわる法的問題の現状と展望

労働政策研究・研修機構 統括研究員
濱口 桂一郎……第161号

債権法改正と労働契約法

慶應義塾大学法科大学院教授 山川
隆一……第165号

「労働経済学で非正規問題・解雇法制を考
える」

大阪大学社会経済研究所教授 大竹
文雄……第167号

「人事によるメンタルヘルス対策」

(財)労働科学研究所メンタルヘルス
研究センター長 鈴木 安名……第170号

【特別企画】座談会「労働組合法上の『労
働者』問題」

＜出席者＞

会員弁護士 中山 慈夫
会員弁護士 角山 一俊
会員弁護士 加茂 善仁
会員弁護士 木下 潮音
会員弁護士 中町 誠
会員弁護士 松下 守男

＜司会＞

経営法曹会議会報委員長 石井 妙子
……第171号

「労働立法の動向と労働政策の方向性」

早稲田大学法学部教授 島田 陽一
……第174号

【特別研修会】解説「労働契約法改正法案
について」

厚生労働省労働基準局労働条件政策課
長 田中 誠二……第174号

【特別企画】座談会「労働契約法改正一施
行通達を斬る」

＜出席者＞

会員弁護士 中山 慈夫
会員弁護士 加茂 善仁
会員弁護士 中町 誠
会員弁護士 伊藤 昌毅

＜司会＞

経営法曹会議会報委員長 石井 妙子
……第175号

「改正労働者派遣法について」

厚生労働省 職業安定局 派遣・有期
労働対策部 需給調整事業課長 富田 望
……第176号

「労働契約法改正について」

厚生労働省労働基準局労働条件政策課
長 村山 誠……第178号

「新型うつ、アスペルガー等比較的新しい
タイプの精神疾患について」

武蔵野大学人間科学部人間科学科教
授・医学博士 辻 恵介……第182号

解雇法制と有期・派遣法制の現状と将来

神戸大学大学院法学研究科教授 大内
伸哉……第184号

労働市場における労働者派遣法の現代的役
割

静岡大学人文社会科学部法学科准教授
本庄 淳志……第187号

【特別論稿】「最近の同一労働同一賃金問題

について」

会員弁護士 中山 慈夫……第190号
【特別企画】座談会「同一労働同一賃金について」

<出席者>

会員弁護士 中山 慈夫
会員弁護士 加茂 善仁
会員弁護士 伊藤 昌毅
会員弁護士 木下 潮音
会員弁護士 和田 一郎
会員弁護士 松下 守男
会員弁護士 斉藤 芳朗

<司会>

経営法曹会議会報委員長 石井 妙子
……第190号

高齢者雇用法制の現状と課題

慶應義塾大学法科大学院教授 森戸
英幸……第191号

労働条件設定規範をめぐる近時の判例・裁判例の動向

北海道大学大学院法学研究科准教授
池田 悠……第192号

現場からみた働き方改革

関西外国語大学外国語学部教授 小寫
典明……第195号

メンタル専門産業医からみた、メンタルヘルス対策の現状と課題

日本メディメンタル研究所所長・医学
博士 清水 隆司……第199号

労働基準監督官という仕事

元銚子労働基準監督署署長・特定社会
保険労務士 八木 直樹……第200号

**討 論 (労働法フォーラム・経営法曹
全国大会、秋季研究会)**

経営法曹会議創立20周年記念・第68回経営
法曹全国大会 (平成元年11月29日～30日、
東京で開催) 討論の部

—最高裁労働判例の事案別決着点を探る
—個別的及び集团的労使関係……第101号

第70回経営法曹全国大会 (平成2年11月8
日～9日、名古屋で開催) 討論の部

—時短交渉における使用者の法的対応策
と留意点——……第102号

第71回経営法曹全国大会 (平成3年6月6
日～7日、東京で開催) 討論の部

—脳・心疾患労働裁判例から見た使用者
の留意点——……第103号

第72回経営法曹全国大会 (平成3年11月7
日～8日、広島で開催) 討論の部

—最近の雇用管理上の法的留意点を探る
——……第103号

第73回経営法曹全国大会 (平成4年6月4
日～5日、東京で開催) 討論の部

—業務命令と私的自由の法的限界——……
第104号

第74回経営法曹全国大会 (平成4年10月21
日～22日、千葉で開催) 討論の部

—時短推進における使用者の指示、命令、
協議、交渉上の法的留意点——……第105
号

第75回経営法曹全国大会 (平成5年6月3
日～4日、東京で開催) 討論の部

—企業のリストラと雇用対策上の法律問
題——……第105号

第76回経営法曹全国大会 (平成5.10.14～
15、京都で開催) 討論の部

—経営環境の転換期における情報の保
護・管理と企業秩序——……第106号

第77回経営法曹全国大会 (平成6.6.2～
3、東京で開催) 討論の部

—改正労基法下における就業規則作成上
の留意点——……第107号

第78回経営法曹全国大会 (平成6.10.27～
28、沖縄で開催) 討論の部

—労働条件の変更をめぐる使用者の法的
対応策——……第109号

第79回経営法曹全国大会（平成7.6.1～2、東京で開催）討論の部
—新しい就業規則条文の検討—……第111号

第80回経営法曹全国大会（平成7.10.19～20、水戸で開催）討論の部
—危機管理と人事・賃金等処遇をめぐる諸問題の検討—……第113号

第81回経営法曹全国大会（平成8.6.6～7、東京で開催）討論の部
—懲戒処分を行うにあたっての留意点—……第115号

第82回経営法曹全国大会（平成8.10.3～4、大阪で開催）討論の部
—能力主義人事管理・賃金管理と法律問題—……第116号

第83回経営法曹全国大会（平成9.6.5～6、東京で開催）討論の部
—新しい賃金決定システムの構築と労働法上の留意点—……第119号

第84回経営法曹全国大会（平成9.10.2～3、岐阜で開催）討論の部
—格差・差別問題と使用者の法的留意点を探る—……第120号

第85回経営法曹全国大会（平成10.6.4～5、東京で開催）討論の部
—女性労働における使用者の法的留意点—……第123号

第86回経営法曹全国大会（平成10.10.8～9、札幌で開催）討論の部
法改正等に対応した就業規則条文の検討—新労基法、均等法、育児・介護休業法施行等に伴うモデル条文の検討—……第124号

第87回経営法曹全国大会（平成11.6.3～4、東京で開催）討論の部
—改正労基法下における経営組織再構築上の法的問題点—……第126号

第88回経営法曹全国大会（平成11.10.14～

15、高知で開催）討論の部
—雇用調整紛争の法的対応策を探る—……第127号

第89回日経連労働法フォーラム（平成12.6.1～2、東京で開催）討論の部
—中高年活性化対策と雇用延長をめぐる法律問題—……第129号

第90回日経連労働法フォーラム（平成12.10.19～20、長野で開催）討論の部
—雇用形態の多様化における処遇・組織変革の法律問題—……第130号

第91回日経連労働法フォーラム（平成13.6.12～13、東京で開催）討論の部
—成果主義賃金をめぐる法律問題の検討—……第129号

経営法曹会議秋季研究会（第1回）（平成13.11.17、東京で開催）
—企業再編と雇用調整をめぐる法的問題点—……第134号

第92回労働法フォーラム（平成14.6.6～7、東京で開催）討論の部
—懲戒処分をめぐる法的留意点の検討—……第136号

第93回日本経団連労働法フォーラム（平成14.11.28～29、沖縄で開催）討論の部
—合理化に伴う労働条件の不利益変更をめぐる法律上の諸問題—……第137号

第94回日本経団連労働法フォーラム（平成15.6.5～6、東京で開催）討論の部
—賃金引下げ、定昇廃止、退職金・退職年金制度の見直しをめぐる法律問題の検討—……第138号

平成15年度秋季研究会（第2回）（平成15.10.31、東京で開催）
—労働時間管理をめぐる諸問題—……第140号

経営法曹会議労働法実務研究会（第1回）（平成16年5月13日、東京で開催）討論の部

総合テーマ「労働者派遣法の改正について」……第141号

第95回日本経団連労働法フォーラム（平成16年6月3日～4日、東京で開催）討論の部

—改正労働基準法、改正派遣法をめぐる実務上の諸問題の検討—……第142号

第96回日本経団連労働法フォーラム（平成16年10月28日～29日、広島で開催）討論の部

—「改正労働高年齢法と高齢者雇用問題」・「労働時間規制への適正な対応策（残業対策）について」—……第142号

第97回日本経団連労働法フォーラム（平成17年6月2日～3日、東京で開催）討論の部

総合テーマ「従業員の個人情報管理、内部告発、メンタルヘルスをめぐるリスク管理の諸問題」……第146号

平成17年度秋季研究会（第3回）（平成17年11月11日、東京で開催）

—非典型労働（期間雇用者・パート・派遣社員など）をめぐる最近の諸問題—……第148号

第98回日本経団連労働法フォーラム（平成18年6月5日～6日、東京で開催）討論の部

総合テーマ「格差差別事件、改正均等法、セクハラ、パワハラ等をめぐる法的留意点」……第150号

第99回日本経団連労働法フォーラム（平成18年10月26日～27日、神戸で開催）討論の部

—営業秘密の保護・管理、企業組織の再編・変容と労働法—……第152号

第100回記念日本経団連労働法フォーラム（平成19年6月7日～8日、東京で開催）

総合テーマ「相次ぐ労働法改正の全体像と企業実務への影響」

【第1日目】

◆記念講演「戦後労働法制の流れと現在の立法動向」上智大学名誉教授 山口 浩一郎

◆パネルディスカッション「『労働国会』その後の展望」

<パネリスト>

法政大学大学院政策科学研究科教授 諏訪 康男

東京大学社会科学研究所教授 佐藤 博樹

大阪大学大学院高等司法研究科教授 小畷 典明

日本経団連労働法企画部会長代理 秋田 進

会員弁護士 和田 一郎

<コーディネーター>

会員弁護士 中山 慈夫

【第2日目】

◆討論の部……第154号

平成19年度秋季研究会（第4回）（平成19年11月16日、東京で開催）

総合テーマ「セクシュアルハラスメントへの職場の対応と対策」……第156号

第101回日本経団連労働法フォーラム（平成20年6月5日～6日、東京で開催）討論の部

総合テーマ「多様化する人材活用に関わる法的留意点と実務対応」～改正パートタイム労働法・労働契約法の施行を踏まえた紛争抑止策の検討～……第158号

第102回日本経団連労働法フォーラム（平成20年10月30日、大阪で開催）

総合テーマ「労働時間の適正な管理と今後のあり方」

質疑・討議の部

パネルディスカッション「企業に求められる労働時間管理と今後のあり方」……第160号

第103回日本経団連労働法フォーラム（平成21年7月2日～3日、東京で開催）討論の部

1日目テーマ「適正な人事管理のための法的留意点と実務対応」

2日目テーマ「外部労働力の活用における法的留意点と実務対応」……第161号

平成21年度秋季研究会（第5回）（平成21年11月24日、東京で開催）

総合テーマ「メンタルヘルス実務対応の最前線」（基調講演とパネル討議）

基調講演「メンタルヘルスの実務～産業精神保健の立場から」

（財）労働科学研究所主任研究員 医学博士 鈴木 安名

パネルディスカッション……第163号

第104回日本経団連労働法フォーラム（平成22年6月10日～11日、東京で開催）討論の部

総合テーマ「複雑化する労働法制への対応策」

1日目「労働者派制度の見直しが実務に与える影響」

2日目「労働時間管理のあり方と労務管理に関する裁判例の最新動向」……第165号

第105回日本経団連労働法フォーラム（平成22年10月28日～29日、福岡で開催）討論の部

総合テーマ「パート・契約社員の活用と個別的労働紛争をめぐる留意点」

1日目「パート・契約社員等の活用をめぐる留意点」

2日目「合同労組・地域ユニオンへの対応策」……第167号

第106回日本経団連労働法フォーラム（平成23年7月14日～15日、東京で開催）討論の部

総合テーマ「震災からの早期復興に向け

た人事労務部門の対応策」

1日目「震災時の人事労務管理と労働法」

2日目「高齢者の雇用をめぐる問題と今後の課題」……第170号

平成23年度秋季研究会（第6回）（平成23年11月17日、東京で開催）

総合テーマ「雇用終了をめぐる問題点」

基調講演「有期労働契約の在り方について」厚生労働省労働基準局労働条件政策課長 田中 誠二

報告と討議①「雇止めに関する裁判例の整理」会員弁護士 斉藤 芳朗

報告と討議②「メンタル関連の解雇・退職」会員弁護士 大澤 英雄

報告と討議③「成績不良者・勤務態度不良者に対する解雇等の対応」会員弁護士 和田 一郎

報告と討議④「整理解雇、特に予防的解雇の手法等」会員弁護士 榎本 英紀……第172号

第107回経団連労働法フォーラム（平成24年6月14日～15日、東京で開催）討論の部

1日目テーマ I 「職場のいじめ・嫌がらせ、ハラスメントに関するトラブルの現状と課題」

2日目テーマ II 「労働法制の見直しへの対応策～高齢者雇用安定法および労働契約法の改正法案」……第174号

第108回経団連労働法フォーラム静岡大会（平成24年10月18日、静岡で開催）討論の部及びパネルディスカッション

テーマ「非典型雇用（有期労働契約、パートタイム契約、労働者派遣等）をめぐる法的留意点」……第176号

第109回経団連労働法フォーラム（平成25年7月11日～12日、東京で開催）討論の部

1日目テーマ I 「裁判例を踏まえた労働時間管理の実務」

2日目テーマ II 「労働契約の終了をめ

ぐる法律上の留意点」……第178号

平成25年度秋季研究会（第7回）（平成25年11月14日、東京で開催）

総合テーマ「最近みられる労災保険実務の問題点と民事損害賠償請求訴訟への影響」

基調講演「労災保険実務と行政訴訟の課題と問題点—最近の判例を素材として—」

上智大学名誉教授・弁護士 山口 浩一郎

報告と討議①「近時の労災補償に関する行政判断及び司法判断の変化の傾向」会員弁護士 丸尾 拓養

報告と討議②「労災民訴における予見可能性」会員弁護士 三上 安雄

報告と討議③「私傷病休職からの職場復帰と配置可能性について」会員弁護士 増田 陳彦

報告と討議④「業務上発症となるのか私傷病となるのか」会員弁護士 伊藤 隆史

報告と討議⑤「職場復帰対応に関する実務上の留意点」会員弁護士 倉重 公太郎

パネルディスカッション（司会進行）会員弁護士 峰 隆之……第180号

第110回経団連労働法フォーラム（平成26年7月10日～11日、東京で開催）討論の部

第1日テーマ I 「メンタルヘルス不調者をめぐる法的留意点」

第2日テーマ II 「多様な従業員をめぐる法的留意点」……第183号

第111回経団連労働法フォーラム島根大会（平成26年10月2日～3日、松江市で開催）

総合テーマ「多様なライフサイクルを考える～全員参加、生涯現役で活力ある地域経済を～」

第1日テーマ I 「高年齢社員の活用をめぐる法的留意点」

第1日テーマ II 「女性社員等の活用をめぐる法的留意点」

第2日

「テーマI・IIに関する討論の部」

「パネルディスカッション」のテーマ「非典型雇用のニーズと現状における課題、今後のあり方」……第184号

第112回経団連労働法フォーラム（平成27年7月16日～17日、東京で開催）討論の部

第1日テーマ I 「『多様な働き方』の実現に向けた人事労務管理」

第2日テーマ II 「労働者派遣法改正法案のポイントと対応策」……第187号

平成27年度秋季研究会（第8回）（平成27年11月12日、東京で開催）

総合テーマ「女性活躍の実現と企業の価値向上」

基調講演「男女雇用機会均等法30年—女性労働の過去現在将来—」会員弁護士 木下 潮音

報告と討議①「女性労働の実状」

報告と討議②「非正規労働を巡る法整備と女性労働の改善」会員弁護士 川端 小織

報告と討議③「マタハラ・セクハラが女性活躍に与える影響」

報告と討議④「女性活躍のために必要な職場の条件整備」会員弁護士 杉原 知佳

報告と討議⑤「女性活躍による企業の価値向上」

報告と討議⑥「男性労働者の受ける影響」会員弁護士 今津 幸子

パネルディスカッション（司会進行）会員弁護士 木下 潮音……第188号

第113回経団連労働法フォーラム（平成28年7月14日～15日、東京で開催）討論の部

第1日テーマ I 「育児・介護と職業生活の両立に向けた環境整備」

重要判例解説「長澤運輸事件・東京地裁判決」

第2日テーマ II 「企業組織の変動にかかる人事労務上の法的留意点」……第191号

第114回経団連労働法フォーラム中部大会
(平成28年10月13日～14日、名古屋市で開催) 討論の部

第1日テーマ I 「中途採用をめぐる法律上の留意点と実務対応」

第2日テーマ II 「問題社員に対する労務管理のポイント」……第192号

第115回経団連労働法フォーラム(平成29年7月13日～14日、東京で開催) 討論の部

総合テーマ「政府が打ち出す『働き方改革』にどう取り組むべきか」

第1日テーマ I 「多様な雇用形態の処遇改善のための法的実務対応」

第2日テーマ I 「過重労働防止に向けた環境整備～労働時間管理を中心に～」……第195号

平成29年度秋季研究会(第9回)(平成29年11月16日、東京で開催)

総合テーマ「病気・障害を有する社員に関する人事労務管理上の法的諸問題」

基調講演「産業保健における復職と両立支援の最近の動向と実務」東京女子医科大学 医学部 衛生学公衆衛生学第二講座 准教授 小島原 典子

パネルディスカッション第1部・第2部

報告と討議①「メンタルヘルス不調者の療養のための休職・復職等」会員弁護士 山中 健児

報告と討議②「傷病を抱える労働者に対する配慮の実務～病気の治療と職業生活の両立の支援～」会員弁護士 木村 貴弘

報告と討議③「障害者雇用における合理的配慮」会員弁護士 中井 智子

報告と討議④「社員の健康確保のための産業医・産業保健機能の強化等について」会員弁護士 小鍛冶 広道

パネルディスカッション(司会進行) 会員弁護士 深野 和男……第196号

第116回経団連労働法フォーラム(平成30

年7月26日～27日、東京で開催) 討論の部

第1日テーマ I 「均等・均衡待遇に関する労務管理～同一労働同一賃金ガイドライン案と長澤運輸最高裁判決を踏まえて～」

第2日テーマ II 「企業が押さえておくべきハラスメント防止対策」……第199号

第117回経団連労働法フォーラム北海道大会(平成30年10月25日～26日、札幌市で開催) 討論の部

第1日テーマ I 「雇用形態にかかわらない均等・均衡処遇のための法的実務対応」

第2日テーマ II 「労働時間の上限規制を踏まえた労働時間制度等の構築」……第200号

委員会報告

昇格格差と救済申立期間—紅屋商事事件(最三小判平3.6.4)をめぐる—

会員弁護士 中町 誠……第101号
専従組合員に対する賃金支給協定の効力と経費援助—安田生命事件(東京地裁平成4.5.29判決)を契機として—

会員弁護士 太田 恒久……第105号
レンダー・ライアビリティ(金融機関の責任)について

会員弁護士 深野 和男……第107号
非上場株式の評価をめぐる諸問題について
会員弁護士 爲近 百合俊……第109号

会社更生法と雇用について
会員弁護士 鈴木 銀治郎……第110号
—コース別人事制度に関する男女差別紛争の事例—兼松東京都職場における男女差別苦情処理委員会調停事件

会員弁護士 木下 潮音……第111号
弁護士業務に関わる税法および税務訴訟について

会員弁護士 牛嶋 勉……第113号

管理職組合と組合員資格をめぐる諸問題
法政大学講師・前東京都労委審査担当課
長 千々岩 力……第116号
セメダイン事件について
会員弁護士 和田 一郎……第116号

意見・提言

経営法曹の脱皮を望む
会員弁護士 成富 安信……第102号
「就業規則等部会 中間的取りまとめ」に
対する意見
経営法曹会議 労働契約法制問題検討委
員会……第117号
解雇ルールの法制化に関する意見
経営法曹会議 解雇法制検討会……第
136号
労働訴訟に専門家が関与する裁判制度の導
入に関する意見
経営法曹会議 司法制度改革検討会
……第136号
今後の労働契約法制の在り方について
経営法曹会議「労働契約法制研究プロ
ジェクトチーム」……第144号
民法（債権法）改正に関する意見書
経営法曹会議「民法改正」に関するプ
ロジェクトチーム」……第168号（特別号）
労働基準法第115条における賃金等請求権
の消滅時効の在り方について
経営法曹会議「法改正に関する検討
会」……第197号
ハマキョウレックス事件・長澤運輸事件の
平成30年6月1日の両最高裁判決について
経営法曹会議 年間重要判例検討委員
会……第198号

特別寄稿・寄稿

メキシコ労使関係法の紹介
会員弁護士 平岩 新吾……第102号
都労委30年 放言冗語

前東京都労委使用者委員 今村 久寿
輝……第106号
企業と環境問題
弁護士 外井 浩志……第113号
米国メジャーリーグ審判労働組合の労働事
情
会員弁護士 平岩 新吾……第115号
補佐人が当該事件の参与委員に就任するこ
とについて
会員弁護士 倉地 康孝……第121号
解雇権濫用法理の再検討—三権分立の原則
に反する通商障壁である—
会員弁護士 福井 富男……第122号
丸子警報器事件の和解について
会員弁護士 茅根 熙和……第127号
年次有給休暇について—準委任契約者に適
用があるのか—短時間就業者をどう扱え
ばよいのか
会員弁護士 狩野 祐光……第131号
個別労働関係紛争の処理システムについて
日経連労務法制部課長 米田 豊……
第132号
國府敏男先生の退会にあたって
会員弁護士 古賀 和孝……第157号
労働委員会は変わらないのか
上智大学名誉教授 花見 忠……第
158号
労働委員会における審査の公正と公益委員
の忌避
会員弁護士 渡部 邦昭……第165号
労働者派遣法をめぐる行政解釈の変更
大阪大学大学院高等司法研究科教授
小嶋 典明……第167号
総務省の統計調査からわかること
大阪大学大学院法学研究科教授 小嶋
典明……第179号
派遣労働者と派遣先との黙示の労働契約の
成否と損害賠償請求—マツダ防府工場事件
(山口地裁平成25年3月13日判決)—

会員弁護士 久保 以明……第180号
ベトナム労働事情
会員弁護士 末 啓一郎……第184号

解 説

米国ビザ・ニューズレター (4)
弁護士 穂積 忠夫
ジョージア州弁護士 W・E・パイロン
……第101号
米国ビザ・ニューズレター (5)
弁護士 穂積 忠夫
ジョージア州弁護士 W・E・パイロン
……第102号
米国ビザ・ニューズレター (最終回)
弁護士 穂積 忠夫
ジョージア州弁護士 W・E・パイロン
……第103号

海外法制・海外労働法

米国現地法人の設立及び運営Q & A
弁護士 中野 通明……第105号
ドイツにおける非正規雇用の法体系
学習院大学教授 橋本 陽子……第
164号
「フランス労働法の枠組みと近年の動向」
東京大学社会科学研究所教授 水町
勇一郎……第164号
EU労働法の概要
労働政策研究・研修機構 総括研究員
濱口 桂一郎……第165号
デンマークのフレキシキュリティと労働関
連制度
職業能力開発総合大学校教授 岩田
克彦……第165号
オランダ労働法—解雇規制と有期・派遣法
制を中心に
大阪経済法科大学講師 本庄 淳志…
…第165号

海外労働事情

第10回海外労使関係視察団報告～視察期間
(平成6年10月5日～16日)
日本精工ベアリング・ヨーロッパ社(イ
ギリス)における労働事情
会員弁護士 久保田 嘉信
ピレリ社(イタリア)を訪問して
会員弁護士 高島 良一
会員弁護士 加茂 善仁
フランスの労働事件事情
会員弁護士 坂本 邦彦
パリ裁判所視察記
会員弁護士 山下 奉重
海外のゴルフ場でプレーして
会員弁護士 柴田 憲保……第109号
第11回海外労使関係視察団報告(平成8年
8月20日～31日)
第11回海外労使関係視察団を総括して
団長・会員弁護士 渡邊 修
ストックホルム雑感
会員弁護士 前田 進
スウェーデンの労働・社会保障事情
会員弁護士 中町 誠
欧州委員会視察記
会員弁護士 太田 恒久
ブリュッセルの弁護士事務所を訪ねて
会員弁護士 斉藤 修
アムステルダム法律事務所訪問記
会員弁護士 成富 安信
短歌 訪欧詠12首
会員弁護士 倉地 康孝……第116号
海外労使関係視察団報告
中国訪問記～経営法曹会議訪中団を総括
して～
団長・会員弁護士 森田 武男……第
119号
第12回海外労使関係視察団報告(平成10年
8月17日～29日)
第12回海外労使関係視察旅行を終えて

団長・会員弁護士 倉地 康孝
 国際労働機関（ILO）訪問記
 副団長・会員弁護士 石寄 信憲
 欧州労使協議会について
 会員弁護士 石井 妙子
 プラハ雑感
 会員弁護士 家田 安啓
 ウィーン寸描
 会員弁護士 近藤 弦之介
 短歌 プラハよりパリへ
 会員弁護士 倉地 康孝……第123号
 第13回海外労使関係視察団報告（平成12年8月20日～31日）
 ドイツ使用者団体連盟、ベルリン・ブランデンブルグ同支部訪問記
 第13回海外労使関係視察団委員長・会員弁護士 石寄 信憲
 ドイツ労働裁判所制度について
 会員弁護士 与世田 兼稔
 ベルリン法律事務所訪問記
 会員弁護士 松崎 隆
 海外労使関係視察団のベルリン等視察の成果について
 会員弁護士 山田 二郎
 ローマ・アテネ探訪記
 会員弁護士 森本 慎吾
 イスタンブール探訪記
 経営法曹会議事務局 菅田 真史……第130号
 経営法曹会議「欧州視察団」視察報告（速報版）（平成22（2010）年9月19日～29日）
 デンマーク・オランダ・フランス・EUの非典型労働事情等
 会員弁護士 和田 一郎……第166号
 「欧州視察団報告」（平成22年9月19日～29日実施）
 テーマ：「デンマーク・オランダ・フランス・EUの非典型労働事情等」
 1. はじめに

事務局長 中山 慈夫
 2. デンマーク報告
 会員弁護士 坂口 良行
 会員弁護士 長谷川 栄治
 会員弁護士 内野 令四郎
 3. オランダ報告
 会員弁護士 角山 一俊
 会員弁護士 猿渡 健司
 4. EU報告
 会員弁護士 富岡 俊介
 5. フランス報告①
 会員弁護士 東 志穂
 6. フランス報告②
 会員弁護士 山中 健児……第171号

Q & A

健康診断受診命令、自己破産
 会員弁護士 狩野 祐光……第103号
 休業中の役員の報酬
 会員弁護士 松崎 隆……第104号
 労基法改正に伴う年休付与
 会員弁護士 山田 靖典……第106号
 組合費チェックオフ
 会員弁護士 狩野 祐光……第109号
 フレックスタイムと業務命令
 会員弁護士 益田 哲生……第110号
 給料債権差押えと従業員の破産
 会員弁護士 松崎 隆……第111号
 苦情処理委員会の懲戒処分と裁判所の判断
 会員弁護士 山田 靖典……第112号
 駆込加入組合の団体交渉申入れ
 会員弁護士 狩野 祐光……第113号
 懲戒解雇と退職金の不支給
 会員弁護士 益田 哲生……第114号
 退職従業員の競業禁止義務
 会員弁護士 松崎 隆……第115号
 従業員の一時帰休について
 会員弁護士 山田 靖典……第116号

賃金改定交渉と組合活動

会員弁護士 狩野 祐光……第118号

業務上災害の症状固定後の解雇

会員弁護士 益田 哲生……第119号

懲戒解雇前の退職と退職金支払の可否

会員弁護士 松崎 隆……第120号

出勤停止の上限は7日間か

会員弁護士 山田 靖典……第121号

パートタイム労働者と賃金格差

会員弁護士 益田 哲生……第122号

従業員の退職と研修費用の返還義務

会員弁護士 松崎 隆……第123号

転勤に関する団体交渉

会員弁護士 狩野 祐光……第124号

解雇理由の退職事由証明書への記載の有無と裁判の場における追加主張の可否

会員弁護士 山田 靖典……第125号

雇用契約の存続期間と試用期間

会員弁護士 益田 哲生……第126号

女性労働者に関する規制解消と就業規則等の変更

会員弁護士 松崎 隆……第127号

私傷病休職と勤務に耐えざる解雇

会員弁護士 狩野 祐光……第128号

始末書の徴求の根拠と憲法19条、不提出に対する懲戒

会員弁護士 山田 靖典……第130号

少数組合との団交についての注意点

会員弁護士 斉藤 芳朗……第131号

会社分割で承継に異議を述べた労働者の出向

会員弁護士 狩野 祐光……第132号

営業譲渡と雇用契約の承継

会員弁護士 益田 哲生……第133号

降格と就業規則の規定との関係

会員弁護士 山田 靖典……第134号

留学費用の返還請求は認められるのか？

会員弁護士 斉藤 芳朗……第135号

組合の教宣活動の自由と責任

会員弁護士 狩野 祐光……第136号

退職勧奨について

会員弁護士 夏住 要一郎……第137号

号

企業秘密と損害賠償

会員弁護士 加藤 茂……第138号

社員の私的行為による解雇について

会員弁護士 徳永 弘志……第139号

私傷病休職からの復職について

会員弁護士 峰 隆之……第140号

・死亡退職金の受給権は相続財産に属するか

・労災保険にプラスして使用者が支払う上積補償が受給者の損害額をこえて支給された場合、受給者以外の損害賠償に充当されるか

会員弁護士 別城 信太郎……第141号

号

年俸制の年俸額の引き下げをさかのぼって行うことの可否

会員弁護士 水野 聡……第142号

起訴休職

会員弁護士 徳永 弘志……第143号

退職社員に対する研修・留学費用の返還請求

会員弁護士 岡芹 健夫……第144号

メンタルヘルスと労働時間管理

会員弁護士 山田 長伸……第145号

定年制とパートタイマーの雇止めについて

会員弁護士 家田 安啓……第146号

過労死その他における業務起因性の認定について

会員弁護士 奥田 邦夫……第147号

改正高年齢者雇用安定法における継続雇用制度導入義務への対応

会員弁護士 榎本 英紀……第148号

職場のモニタリング

会員弁護士 松下 守男……第149号

労働契約の準拠法について

- 会員弁護士 西脇 明典……第150号
 従業員の自殺と会社の責任
 会員弁護士 奥田 邦夫……第151号
 退職金債権の放棄
 会員弁護士 男澤 才樹……第152号
 派遣労働と偽装請負
 会員弁護士 大砂 裕幸……第153号
 メンタルヘルス対策と労働者のプライバシー
 会員弁護士 高木 道久……第154号
 退職願に関する諸問題について
 会員弁護士 古賀 和孝……第155号
 管理監督者と時間外労働賃金、休日割増賃金の支払
 会員弁護士 五三 智仁……第156号
 パワハラへの対応策
 会員弁護士 清水 英昭……第157号
 電子メールの私的使用について
 会員弁護士 土方 周二……第158号
 共同交渉について
 会員弁護士 古賀 和孝……第159号
 セクハラ被害の相談とその対応策
 会員弁護士 三上 安雄……第160号
 派遣先企業の団交応諾義務
 会員弁護士 勝井 良光……第161号
 健康管理上の安全配慮義務と人事・労務管理
 会員弁護士 奥村 哲司……第162号
 メンタルヘルス歴詐称と解雇の可否
 会員弁護士 近藤 日出夫……第163号
 有期労働契約の更新における条件変更
 会員弁護士 平越 格……第164号
 採用の自由とその限界（三菱樹脂事件最高裁判決に関連して）
 会員弁護士 田辺 陽一……第165号
 派遣労働者からの直接雇用の請求について
 会員弁護士 坂口 良行……第166号
 学校法人における校長の教職員への指導と
 パワー・ハラスメントの成否
 会員弁護士 近藤 日出夫……第167号
 厚生労働省「東北地方太平洋沖大震災に伴うQ & A」（第2版）のポイント
 会員弁護士 小鍛冶 広道……第169号
 松下PDP最高裁判決以降の黙示の雇用契約成否に関する裁判例の傾向
 会員弁護士 山本 健司……第170号
 セクハラに対する企業の対応
 会員弁護士 村瀬 桃子……第171号
 試用期間について
 会員弁護士 杉原 知佳……第172号
 降格と賃金減額について
 会員弁護士 山中 健児……第173号
 精神疾患が疑われる者の欠勤と懲戒処分
 会員弁護士 野口 大……第174号
 労災と安全配慮義務
 会員弁護士 蜂須賀 太郎……第175号
 有期労働契約社員について、無期転換申込権を発生させないための方策
 会員弁護士 杉原 知佳……第176号
 競業禁止義務の合意の限界
 会員弁護士 中井 智子……第177号
 メンタルヘルスを理由とする休職・雇用関係終了
 会員弁護士 竹林 竜太郎……第178号
 営業手当（定額）と時間外労働割増賃金の請求
 会員弁護士 山崎 正夫……第179号
 派遣先の団体交渉応諾義務について
 会員弁護士 渡邊 洋祐……第180号
 就業規則の不利益変更により賃金減額を行うことの可否
 会員弁護士 緒方 彰人……第181号
 外国人技能実習生の労災事故と企業責任

会員弁護士 木村 一成……第182号
私傷病休職の期間満了における雇用契約の終了について

会員弁護士 家田 安啓……第183号
糖尿病による低血糖症の従業員に対する対応について

会員弁護士 渡邊 洋祐……第184号
二重就職と懲戒解雇等

会員弁護士 和田 健児……第185号
企業がマイナンバー制度の開始を迎えるにあたり、準備しておくべき事項について

会員弁護士 黒田 清行……第186号
パワーハラスメントによる被害防止についての実務上の注意点

会員弁護士 廣瀬 誠……第187号
著しく業務遂行能力を欠いている社員の解雇について

会員弁護士 大城 浩……第188号
内定取消の限界

会員弁護士 三谷 和歌子……第189号

団体交渉における資料提出

会員弁護士 原 英彰……第190号
労働者の健康管理（健康診断の結果開示と受診命令）

会員弁護士 森 美穂……第191号
会社施設での組合旗の掲揚と会社側の対応について

会員弁護士 福田 浩久……第192号
技能実習制度の改正について

会員弁護士 延増 拓郎……第193号
育児休業等を理由とする不利益取扱いについて

会員弁護士 大浦 綾子……第194号
労働者派遣と請負の区別について

会員弁護士 黒瀬 裕司……第195号
労働組合との団体交渉における誠実交渉義務の具体例内容

会員弁護士 福田 浩久……第196号

採用・調査の自由と制約

会員弁護士 松村 卓治……第197号
副業・兼業への対応について

会員弁護士 小西 華子……第198号
労働者の秘密保持義務について

会員弁護士 山田 洋嗣……第199号
配転における私生活への配慮

会員弁護士 岡 正俊……第200号

事例紹介

NECにおける介護休職制度の概要

NEC 勤労厚生部長 伊藤 常泰……第104号

オリンパス光学工業(株)における裁量労働制の概要

オリンパス光学工業(株) 人事部副部長 森 武幸……第106号

(株)あさくまにおけるパートタイマーの取締役就任

(株)あさくま 取締役 鬼頭 百合子……第107号

経営者協会の声

経営法曹会議への期待

(社)埼玉県経営者協会 法規部長 野口 寛治……第106号

企業の人事労務担当者との経営法曹との距離
関西経営者協会 法規部次長 今川 昌彦……第107号

経営法曹の先生方へのお願い

(社)神奈川県経営者協会 労務調査部長 高橋 健一……第108号

第80回経営法曹全国大会に向け絶大なるご支援を！

(社)茨城県経営者協会 調査担当課長 沢畑 慎志……第110号

経営法曹会議と私

福岡県経営者協会 総務労政統括(課長) 福永 光明……第111号

長野経協と経営法曹会議

長野県経営者協会 労政部長 山上
哲生……第112号

阪神大震災後の1年の対応と皆様へのお願い

兵庫県経営者協会 労政調査部長 城
内 喜博……第113号

新米経協事務局長から

(社)宮城県経営者協会 事務局長 渡
邊 昇……第114号

経営法曹会議の更なる充実発展を

(社)新潟県経営者協会 事務局長 五
十嵐 乃武男……第115号

法律は難しい

関東経営者協会 組織協力部 明石
祐二……第116号

第84回経営法曹全国大会(岐阜)に向けて

(社)岐阜県経営者協会 法規部次長
小倉 隆治……第117号

愛知経協と県経営法曹団

(社)愛知県経営者協会 専務理事 高
島 健二……第119号

広島経協と経営法曹

広島県経営者協会 専務理事 柳本
良逸……第120号

北海道経協の歴史

北海道経営者協会 専務理事 上野
博……第121号

多様化する経協活動と経営法曹への期待

鹿児島県経営者協会 専務理事 本庄
庸男……第123号

会務報告・会議だより

労働委員会対策委員会の名称変更—新名称
「労使関係研究委員会」—……第101号

平成4年度「経営法曹会議の調査研究活動」
……第103号

事務局次長に中山慈夫氏が就任……第103
号

労使関係研究委員会正副委員長が交代……
第103号

労使関係研究委員会編「ビラ貼り等組合活
動の限界」を発売……第103号

第76回経営法曹全国大会 京都で開催……
第103号

「最高裁労働判例」(第2期第1巻)を近刊
……第103号

平成5年度経営法曹会議の調査研究活動…
…第106号

平成6年度経営法曹会議役員決まる……第
106号

平成6年度経営法曹会議の調査研究活動…
…第110号

平成7年度経営法曹会議の調査研究活動の
概要……第114号

平成9年度経営法曹会議の調査研究活動の
概要……第122号

平成10年度経営法曹会議役員決まる……第
122号

30周年記念事業骨格決定……第124号

経法大会開催頻度、名称を変更……第124
号

平成10年度経営法曹会議の調査研究活動の
概要……第125号

平成11年度経営法曹会議役員決まる……第
125号

日弁連「司法問題に関する懇談会」に出席
……第125号

30周年記念出版の内容固まる……第126号

平成11年度経営法曹会議の調査研究活動の
概要……第128号

平成12年度経営法曹会議役員決まる……第
128号

創立30周年記念パーティー開かれる—平成
12年6月1日(木)、パレスホテルにて—
……第129号

ホームページの開設にあたって

会員弁護士 岩井 国立……第131号

平成12年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第132号
平成13年度経営法曹会議役員決まる……第132号
平成13年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第135号
平成14年度経営法曹会議役員……第135号
平成14年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第138号
平成15年度経営法曹会議役員……第138号
平成15年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第142号
平成16年度経営法曹会議役員……第142号
平成16年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第145号
平成17年度経営法曹会議役員……第145号
平成17年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第149号
平成18年度経営法曹会議役員……第149号
平成18年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第153号
平成19年度経営法曹会議役員……第153号
平成19年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第157号
平成20年度経営法曹会議役員……第157号
創立40周年記念事業骨格決まる……第157号
平成20年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第161号
平成21年度経営法曹会議役員……第161号
経営法曹会議創立40周年記念パーティー開かれる—平成21年7月2日、東京・品川にて—……第161号
平成21年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第164号
平成22年度経営法曹会議役員……第164号
平成22年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第170号
平成23年度経営法曹会議役員……第170号

平成23年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第173号
平成24年度経営法曹会議役員……第173号
平成24年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第178号
平成25年度経営法曹会議役員……第178号
平成25年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第182号
平成26年度経営法曹会議役員……第182号
平成26年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第186号
平成27年度経営法曹会議役員……第186号
平成27年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第190号
平成28年度経営法曹会議役員……第190号
平成28年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第194号
平成29年度経営法曹会議役員……第194号
平成29年度経営法曹会議の調査研究活動の概要……第198号
平成30年度経営法曹会議役員……第198号
創立50周年記念事業骨格決定……第200号

挨拶

事務局長に選任されて
会員弁護士 宮本 光雄……第103号
事務局長に選任されて
会員弁護士 岩井 国立……第113号
代表幹事に選任されて
会員弁護士 倉地 康孝……第118号
代表幹事退任にあたって
会員弁護士 渡邊 修……第118号
事務局長に選任されて
会員弁護士 茅根 熙和……第121号
労使研委員長に選任されて
会員弁護士 角山 一俊……第131号
事務局長を退任して
会員弁護士 茅根 熙和……第132号
事務局長に選任されて

会員弁護士 山西 克彦……第132号
 会報委員長に選任されて
 会員弁護士 牛嶋 勉……第132号
 事務局長を退任して
 会員弁護士 山西 克彦……第145号
 事務局長に選任されて
 会員弁護士 牛嶋 勉……第145号
 会報委員長に選任されて
 会員弁護士 中山 慈夫……第145号
 事務局長を退任して
 会員弁護士 牛嶋 勉……第161号
 事務局長に選任されて
 会員弁護士 中山 慈夫……第161号
 会報委員長に選任されて
 会員弁護士 石井 妙子……第161号
 代表幹事退任にあたって
 会員弁護士 倉地 康孝……第170号
 代表幹事に選任されて
 会員弁護士 茅根 熙和……第170号
 事務局次長を退任して
 会員弁護士 中川 克己……第174号
 事務局次長に選任されて
 会員弁護士 別城 信太郎……第174号
 事務局長を退任して
 会員弁護士 中山 慈夫……第178号
 事務局次長を退任して
 会員弁護士 角山 一俊……第178号
 事務局長に選任されて
 会員弁護士 伊藤 昌毅……第178号
 事務局次長に選任されて
 会員弁護士 大澤 英雄……第178号
 事務局次長を退任して
 会員弁護士 別城 信太郎……第186号
 事務局次長に選任されて
 会員弁護士 松下 守男……第186号
 代表幹事退任にあたって
 会員弁護士 茅根 熙和……第194号

代表幹事に選任されて
 会員弁護士 牛嶋 勉……第194号
 事務局長を退任して
 会員弁護士 伊藤 昌毅……第198号
 事務局長に選任されて
 会員弁護士 石井 妙子……第198号
 会報委員長を拝命して
 会員弁護士 峰 隆之……第198号

随想・リレー随筆・紀行

激動のイスラエルを一周して—死海で迎えた新春—
 会員弁護士 平岩 新吾……第106号
 超大型犬「コタロー」と住む
 会員弁護士 山西 克彦……第124号
 訣れ
 会員弁護士 益田 哲生……第125号
 生涯一プレーヤー
 会員弁護士 那須 國宏……第126号
 ささやかな楽しみ
 会員弁護士 立花 充康……第127号
 日経連労働法フォーラムのもう一つの楽しみ
 会員弁護士 今井 吉之……第128号
 さゝ舟
 会員弁護士 黒田 京子……第129号
 創業者の夢—尾張徳川初代藩主義直—
 会員弁護士 杉山 忠三……第130号
 ゴルフの四季
 会員弁護士 倉地 康孝……第131号
 新人教育の季節
 会員弁護士 松崎 隆……第132号
 旅に出て想う
 会員弁護士 中筋 一郎……第133号
 60の手習（ゴルフ悪戦苦闘記）
 会員弁護士 四橋 善美……第134号
 下手の横好き
 会員弁護士 竹林 節治……第135号
 喧嘩の仕方

会員弁護士 三島 卓郎……第136号
博多弁いろいろ
会員弁護士 國府 敏男……第137号
たばこ雑感
会員弁護士 加藤 公敏……第138号
墓移転の話
会員弁護士 三浦 啓作……第139号
旅の悦楽
会員弁護士 上村 恵史……第140号
法務総合事務所等の名称と法曹人口論
会員弁護士 山田 靖典……第141号
九州新幹線「つばめ」に乗って薩摩へ
会員弁護士 柴田 憲保……第142号
聯合赤軍強盗事件
会員弁護士 三島 卓郎……第143号
腹が立ったこと
会員弁護士 茅根 熙和……第144号
「ローマ人の物語」塩野七生著について
会員弁護士 富岡 公治……第145号
銭湯は楽し
会員弁護士 岩井 国立……第146号
『夢のまたゆめ』
会員弁護士 草野 勝彦……第147号
『タバコ喫みのぼやき』
会員弁護士 門間 進……第148号
『小さな大事件』
会員弁護士 末永 汎本……第149号
『更正管財人の職務を終わって』
会員弁護士 岡 昭吉……第150号
『法科大学院と労働法教育』
会員弁護士 畑 守人……第151号
『春原』姓の話
会員弁護士 春原 誠……第152号
なんくるないさ～流、沖縄考
会員弁護士 与世田 兼稔……第153号
被占領下の裁判等について
会員弁護士 佐治 良三……第154号
「へボ」の横好き

会員弁護士 中原 正人……第155号
同窓会と私
会員弁護士 石丸 鐵太郎……第156号
田辺公二判事の追想
会員弁護士 西 廸雄……第157号
永住外国人への地方参政権付与について
会員弁護士 秋山 昭八……第158号
私の弁護士道40年
会員弁護士 近藤 弦之介……第159号
「出会い」
会員弁護士 西尾 幸彦……第160号
趣味のすすめ
会員弁護士 森田 武男……第161号
地方における「労働事件」の思い出
会員弁護士 久保田 嘉信……第162号
労災担当弁護士の独り言
会員弁護士 高坂 敬三……第163号
法曹の「質」と「数」について思うこと
会員弁護士 夏住 要一郎……第164号
CSR（企業の社会的責任）を考える
会員弁護士 山田 靖典……第165号
私の心身健康法
会員弁護士 高井 佳江子……第166号
恩師松崎正躬先生の思い出
会員弁護士 奥 毅……第167号
「職業奉仕について」
会員弁護士 国政 道明……第169号
「SHKって何？」
会員弁護士 後藤 武夫……第170号
喜ばしい最近の会員数の増加
会員弁護士 江川 勝……第171号
年末年始のあれこれ
会員弁護士 西 修一郎……第172号
塔やタワーに登ってみませんか

会員弁護士 牛嶋 勉……第173号
 「ゴルファーになるということ」
 会員弁護士 中川 克己……第174号
 野草の話あれこれ
 会員弁護士 奥田 邦夫……第175号
 労働委員会の準司法機関としての責任
 会員弁護士 渡部 邦昭……第176号
 ◇非・理・法・権・天◇
 会員弁護士 天野 実……第177号
 知事の後援会長
 会員弁護士 弘田 公……第178号
 「弁護士夜話」—人生にゴルフは必要か—
 会員弁護士 富田 武夫……第179号
 趣味の無いはなし
 会員弁護士 牛場 国雄……第180号
 中世音楽研究会
 会員弁護士 岩崎 哲朗……第181号
 沖縄だより「尖閣と普天間」
 会員弁護士 宮里 啓和……第182号
 家事労働
 会員弁護士 斉藤 修……第183号
 経営側労働弁護士を生ききる
 会員弁護士 石寄 信憲……第184号
 野菜作りの楽しみ
 会員弁護士 渡邊 一平……第185号
 品川そして郡山
 会員弁護士 鈴木 銀治郎……第186号
 聴くことの喜び
 会員弁護士 竹下 勇夫……第187号
 週末の過ごし方
 会員弁護士 中町 誠……第188号
 「むかし経営法曹会議に宮本光雄という男ありけり」
 会員弁護士 中山 慈夫……第189号
【風】
 会員弁護士 加藤 茂……第190号
 クラシック音楽との出会い
 会員弁護士 向井 諭……第191号

平成27年改正派遣法における雇用安定措置について—いくつかの疑問—
 会員弁護士 加茂 善仁……第192号
 ちょっと旅して
 会員弁護士 太田 恒久……第193号
 「ADR三昧」の日々
 会員弁護士 渡部 晃……第194号
 予断を許さない
 会員弁護士 斉木 悦男……第195号
 野球大会と司法制度改革
 会員弁護士 村野 譲二……第196号
 「続・健康経営のススメ」
 会員弁護士 山田 長伸……第197号
 ITとAI
 会員弁護士 角山 一俊……第198号
 某プロの不適切対応に一言！
 会員弁護士 与世田 兼稔……第199号
 医師の働き方改革と「応召義務」
 会員弁護士 置田 文夫……第200号

最新文献情報

平井宜雄『債権総論 [第二版]』（弘文堂）
 上智大学法学部教授 山口 浩一郎
 ……第105号
 中窪裕也・野田 進・和田 肇『労働法の世界』（有斐閣）
 神戸大学法学部教授 浜田 富士郎
 ……第107号
 菅野和夫・諏訪康雄共著『判例で学ぶ雇用関係の法理』（総合労働研究所）
 京都大学総合人間学部教授 西村 健一郎
 ……第108号
 土田道夫著『労働契約における労働指揮権の意義と構造（1）～（8・完）』（法学協会雑誌105巻6号～同111巻10号）
 東海大学法学部教授 中嶋 士元也
 ……第110号
 陳 一著『国際的労働関係の適用法規の決

定に関する一考察（１）（２）』（法学協会雑誌111巻9号・11号）

神戸大学大学院教授 香川 孝三……第111号

脇田 滋著『労働法の規制緩和と公正雇用保障』—労働者派遣法運用の総括と課題—（法律文化社）

会員弁護士 平岩 新吾……第112号
菅野和夫著『労働法 第4版』（弘文堂）

会員弁護士 倉地 康孝……第113号
『労働基準法[昭和22年]（１）』（日本立法資料全集51）

東京学芸大学助教授 野川 忍……第114号

『労働委員会の原点を問う』—第7回労働委員会民主化シンポジウムの記録—（中労委労働者委員の任命取消訴訟弁護団外2団体発行）

会員弁護士 三島 卓郎……第115号
大内伸哉著『労働条件形成・変更の段階的正当性』（法学協会雑誌113巻1号～4号）

大阪工業大学助教授 藤原 稔弘……第116号

菅野和夫著『雇用社会の法』（有斐閣）

会員弁護士 夏住 要一郎……第117号

道幸哲也著『不当労働行為救済法理の独自性—取消訴訟の際の留意点』（上）（下）（判例時報1589・90号）

法政大学名誉教授 秋田 成就……第118号

増田雅一著『労働行政法』（ぎょうせい）

会員弁護士 成富 安信……第119号
山川隆一著『雇用関係法』（新世社）

会員弁護士 中町 誠……第120号
道幸哲也・小宮文人・島田陽一著『リストラ時代 雇用をめぐる法律問題』（旬報社）

日本通運(株)関東支店 労働課長 秋田 進……第121号

志賀直人著『雇用の法律』（中央経済社）

（社）埼玉県経営者協会 事務局次長兼法規部長 野口 寛治……第122号

中川直也著『そよ風をつくろう』（近代文芸社）

日経連 労務法制部次長 島崎 攻……第123号

大下慶郎著『判例からみた終身雇用—その法理と運用』（日経連出版部）

弁護士 安西 愈……第124号

同志社大学教授 安枝英紳著『男女雇用機会均等法と人事管理・人材活用』（経済法令研究会）

専修大学経営学部助教授 廣石 忠司……第125号

東京学芸大学教授 野川 忍著『雇用社会の道しるべ』（信山社）

会員弁護士 石寄 信憲……第126号
筑波大学社会科学系助教授 山川隆一著『国際労働関係の法理』（信山社）

会員弁護士 古田 啓昌……第127号
法政大学社会学部教授 諏訪康雄著『雇用と法』（放送大学教育振興会）

会員弁護士 中町 誠……第128号
人事院公務員研修所教授 岡本昭市著『二十一世紀の創造—労使の役割—』（労働問題研究会議）

会員弁護士 大澤 英雄……第129号
九州大学法学部教授 野田 進、千葉大学法経学部教授 中窪裕也著『労働法ロールプレイング』（有斐閣）

会員弁護士 神田 遵……第130号
東京都立大学教授 朝倉むつ子著『労働とジェンダーの法律学』（有斐閣）

会員弁護士 中山 代志子……第131号

法政大学法学部教授 清正 寛、西南大学法学部教授 菊地高志編『労働法 第2版』（有斐閣）

会員弁護士 真田 昌行……第132号
日本労働研究機構主任研究員 佐藤 厚著『ホワイトカラーの世界 仕事とキャリアのスペクトラム』（日本労働研究機構）

会員弁護士 中野 裕人……第133号
千葉大学法経学部教授 中窪裕也、九州大学法学部教授 野田 進、名古屋大学法学部教授 和田 肇著『労働法の世界・第4版』（有斐閣）

会員弁護士 岡芹 健夫……第134号
東京大学助教授 荒木尚志著『雇用システムと労働条件変更法理』（有斐閣）

会員弁護士 竹林 竜太郎……第135号
園部逸夫著『最高裁判所十年 私の見たこと考えたこと』（有斐閣）

会員弁護士 峰 隆之……第136号
東京大学法学部教授 菅野和夫著『新・雇用社会の法』（有斐閣）

会員弁護士 黒田 清行……第137号
大竹文雄・大内伸哉・山川隆一著『解雇法制を考える—法学と経済学の視点—』（勁草書房）

会員弁護士 山中 健児……第138号
八代徹也著『労働判例のよみかた・つかいかた』（日本労働研究機構）

会員弁護士 小鍛冶 広道……第139号
同志社大学法学部教授 土田道夫、筑波大学社会科学系教授 山川隆一著『成果主義人事と労働法』（労働政策研究・研修機構）

会員弁護士 植木 智恵子……第140号
早稲田大学法学部教授 上村達男著『会社法 公開株式会社法の構想』（岩波書店）

会員弁護士 田辺 陽一……第141号
神戸大学大学院法学研究科教授 大内伸哉編著／名古屋大学大学院法学研究科博士課程在学中 山川和義著『労働条件変更紛争

の解決プロセスと法理』（日本労務研究会）

会員弁護士 榎本 英紀……第142号
夏目 誠著「メンタルヘルスと企業責任 いま企業に求められている『健康リスクマネジメント』（株)フィスメック）

会員弁護士 石橋 達成……第143号
大内伸哉・小島 浩・男澤才樹・竹地 潔・國武英生共著「コンプライアンスと内部告発」（日本労務研究会）

会員弁護士 平越 格……第144号
島田陽一・小嶋典明・古川陽二・野川 忍・大内伸哉・濱口桂一郎・丸谷浩介・中益陽子著「欧米の社会労働事情 イギリス・フランス・ドイツ・イタリア・EU・アメリカ～欧米人の仕事と暮らし」（財）日本ILO協会）

会員弁護士 男澤 才樹……第145号
中嶋士元也先生還暦記念編集刊行委員会編『労働関係法の現代的展開—中嶋士元也先生還暦記念論集』（信山社出版）

会員弁護士 高橋 正俊……第146号
和田 勉著「事業再生ファンド～企業・事業を買収し、再生する人々」（ダイヤモンド社）

会員弁護士 小田 大輔……第147号
菅野和夫著「新・雇用社会の法[補訂版]」（有斐閣）

会員弁護士 末永 久大……第148号
鹿嶋 敬著「雇用破壊 非正社員という生き方」（岩波書店）

会員弁護士 勝井 良光……第149号
伊丹敬之・藤本隆宏・岡崎哲二・伊藤秀史・沼上 幹編「リーディング 日本の企業システム 第II期（全5冊）」（有斐閣）

会員弁護士 丸尾 拓養……第150号
荒木尚志、山川隆一、労働政策研究・研修機構編「諸外国の労働契約法制」（労働政策研究・研修機構）

会員弁護士 木村 貴弘……第151号

戒野淑子著「労使関係の変容と人材育成」
（慶應義塾大学出版会）
会員弁護士 後藤 真孝……第152号
日本経団連労政第二本部編著「Q & A改正
均等法早わかり」（日本経団連出版）
会員弁護士 仲井 敏治……第153号
大内伸哉著「労働者代表制に関する研究」
（神戸法学双書34）
会員弁護士 平越 格……第154号
道幸哲也著「労使関係法における誠実と公
正」（旬報社）
会員弁護士 開本 英幸……第155号
村尾龍雄著「中国・労働契約法の仕組みと
実務」（日本経済新聞出版社）
会員弁護士 岡 正俊……第156号
編者：荒木尚志・大内伸哉・大竹文雄・神
林 龍「雇用社会の法と経済」（有斐閣）
会員弁護士 杉原 知佳……第157号
山口浩一郎著「労災補償の諸問題（増補
版）」（信山社）
会員弁護士 梅木 佳則……第158号
土田道夫著「労働契約法」（有斐閣）
会員弁護士 中井 智子……第159号
和田 肇著「人権保障と労働法」（日本評
論社）
会員弁護士 緒方 彰人……第160号
小池和男著「日本産業社会の『神話』—経
済自虐史観をただす」（日本経済新聞出版
社）
会員弁護士 高仲 幸雄……第161号
濱口桂一郎著「新しい労働社会—雇用シス
テムの再構築へ」（岩波書店）
会員弁護士 向井 蘭……第162号
荒木尚志著「労働法」（有斐閣）
会員弁護士 山口 毅……第163号
渡部 弘著「労働関係訴訟」（青林書院）
会員弁護士 鈴木 里士……第164号
労務・社会保険法研究会編「退職金切り下
げの理論と実務」（信山社）

会員弁護士 延増 拓郎……第165号
石寄信憲編著、延増拓郎・土屋真也・田中
朋斉著「非正規社員の法律実務」（中央経
済社）
会員弁護士 一色 由香……第166号
三菱UFJリサーチ&コンサルティング組
織人事戦略部編著「企業再編におけるグ
ループ人材マネジメント」（中央経済社）
会員弁護士 岡崎 教行……第167号
土田道夫・山川隆一・島田陽一・小畑文子
共著「条文から学ぶ労働法」（有斐閣）
会員弁護士 中井 崇……第169号
野口 大著「労務管理における労働法上の
グレーゾーンとその対応」（日本法令）
会員弁護士 山田 長正……第170号
濱口桂一郎著「日本の雇用と労働法」（日
本経済新聞出版社）
会員弁護士 柘木野 一紀……第171
号
山川隆一著「労働紛争処理法」（弘文堂）
会員弁護士 三浦 正道……第172号
蓼沼謙一著「戦後労働法学の思い出」（労
働開発研究会）
会員弁護士 内野 令四郎……第173
号
古田啓昌著「国際民事訴訟法入門 国内訴
訟との対比で考える」（日本評論社）
会員弁護士 沢崎 敦一……第174号
土田道夫編、債権法改正と雇用・労働契約
に関する研究会著「債権法改正と労働法」
（商事法務）
会員弁護士 木村 恵子……第175号
大内伸哉著「経営者のための労働組合法教
室」（経団連出版）
会員弁護士 増田 陳彦……第176号
第一東京弁護士会労働法制委員会編「改正
労働契約法の詳解—Q & Aでみる有期労働
契約の実務」（労働調査会）
会員弁護士 伊藤 隆史……第177号

野川 忍著「労働法原理の再構成」(成文社)

会員弁護士 平野 剛……第178号

外井浩志著「職場の労災・精神疾患 補償・賠償の実務」(中央経済社)

会員弁護士 富岡 俊介……第179号

峰 隆之、北岡大介著「企業におけるメンタルヘルス不調の法律実務」(労務行政)

会員弁護士 藤田 進太郎……第180号

守島基博、大内伸哉著「人事と法の対話—新たな融合を目指して—」(有斐閣)

会員弁護士 田中 勇氣……第181号

小嶋典明著「国立大学法人と労働法」(シアース教育新社)

会員弁護士 高仲 幸雄……第182号

荒木尚志編著「有期雇用法制ベシックス」(有斐閣)

会員弁護士 長戸 夏恵……第182号

西村健一郎、朝生万里子著「労災補償とメンタルヘルス」(信山社)

会員弁護士 川端 小織……第183号

道幸哲也著「労働委員会の役割と不当労働行為法理—組合活動を支える仕組みと法」(日本評論社)

会員弁護士 山畑 茂之……第184号

独立行政法人労働政策研究・研修機構編、濱口桂一郎著「日本の雇用終了—労働局のあっせん事例から」((独法)労働政策研究・研修機構)

会員弁護士 倉重 公太郎……第185号

東京弁護士会労働法制特別委員会編著「労働事件における慰謝料—労働判例からみる慰謝料の相場—」(経営書院)

会員弁護士 小西 華子……第186号

山下喜弘監修、田中建一・加藤千恵子編著「大人の発達障害と就労支援・雇用の実務」(日本法令)

会員弁護士 内田 靖人……第187号
五三智仁、町田悠生子著「企業法務のための労働組合法25講」(商事法務)

会員弁護士 上野 貴士……第188号
外井浩志編著「労災裁判」1988-2014増補改訂版(労働調査会)

会員弁護士 義経 百合子……第189号

永井仁美・長谷川珠子・富永晃一編「詳説障害者雇用促進法 新たな平等社会の実現に向けて」(弘文堂)

会員弁護士 上田 潤一……第190号
野川 忍・土田道夫・水島郁子編「企業変動における労働法の課題」(有斐閣)

会員弁護士 木下 達彦……第191号
さくらざわ博文著「もう職場から“うつ”を出さない！」(労働調査会)

会員弁護士 江島 健彦……第192号
鎌田耕一・諏訪康雄編著、山川隆一・橋本陽子・竹内(奥野)寿著「労働者派遣法」(三省堂)

会員弁護士 熊谷 善昭……第193号
山田 久著「同一労働同一賃金の衝撃—『働き方改革』のカギを握る新ルール—」(日本経済新聞出版社)

会員弁護士 伊藤 稔彦……第194号
佐々木宗啓・清水 響・吉田 徹・伊藤由紀子・遠藤東路・湯川克彦編著「類型別労働関係訴訟の実務」(青林書院)

会員弁護士 橋村 佳宏……第195号
大内伸哉著「雇用社会の25の疑問 労働法再入門」[第3版](弘文堂)

会員弁護士 安倍 嘉一……第196号
安西 愈著「多様な派遣形態とみなし雇用の法律実務—派遣・請負・業務委託・出向・協業等、労働契約申込みみなし制度の問題—」(労働調査会)

会員弁護士 鈴木 蔵人……第197号
白石 哲編「労働関係訴訟の実務」[第2

版] (商事法務)

会員弁護士 盛 太輔……第198号

山川隆一・渡辺 弘編著「最新裁判実務大系 労働関係訴訟」(I~III)(青林書院)

会員弁護士 吉田 豪……第199号

弁護士 寺原真希子(編集代表)、弁護士法人東京表参道法律事務所(編著)「ケーススタディ 職場のLGBT 場面で学ぶ正しい理解と適切な対応」(ぎょうせい)

会員弁護士 爲近 幸恵……第200号

新入会員紹介

浦部 康資(名古屋弁護士会) ……第101号

河井 昭夫(名古屋弁護士会) ……第101号

古賀 和孝(福岡県弁護士会) ……第101号

白川 好晴(香川県弁護士会) ……第102号

山本 晃夫(第一東京弁護士会) ……第103号

深野 和男(第一東京弁護士会) ……第103号

峰 隆之(第一東京弁護士会) ……第103号

岩本 智弘(福岡県弁護士会) ……第103号

大城 浩(沖縄弁護士会) ……第103号

竹下 勇夫(沖縄弁護士会) ……第103号

竹原 元省(沖縄弁護士会) ……第103号

与世田 兼稔(沖縄弁護士会) ……第103号

近藤 日出夫(宮崎県弁護士会) ……第104号

松岡 茂行(宮崎県弁護士会) ……第104号

高橋 郁夫(福島県弁護士会) ……第105号

藤永 幸治(第一東京弁護士会) ……第106号

岡芹 健夫(第一東京弁護士会) ……第106号

乗鞍 良彦(神戸弁護士会) ……第106号

安平 和彦(神戸弁護士会) ……第106号

小倉 真樹(奈良弁護士会) ……第107号

比嘉 正幸(沖縄弁護士会) ……第107号

大和田 一雄(茨城県弁護士会) ……第108号

夏住 要一郎(大阪弁護士会) ……第108号

神田 遵(第一東京弁護士会) ……第111号

鈴木 武史(第一東京弁護士会) ……第111号

小野 一郎(大阪弁護士会) ……第111号

植崎 明夫(茨城県弁護士会) ……第112号

海老根 遼太郎(茨城県弁護士会) ……第113号

久笠 信雄(広島弁護士会) ……第114号

明石 一秀(東京弁護士会) ……第115号

藤田 耕司(第二東京弁護士会) ……第115号

増田 健一(第二東京弁護士会) ……第115号

斎藤 稔(新潟県弁護士会) ……第115号

種村 泰一(大阪弁護士会) ……第115号

松下 守男(大阪弁護士会) ……第115号

山下 俊夫(長崎県弁護士会) ……第115号

伊藤 博士(熊本県弁護士会) ……第115号

成瀬 公博(熊本県弁護士会) ……第115号

渡辺 力(栃木県弁護士会) ……第118号

植木 智恵子(第一東京弁護士会) ……第118号

家田 安啓(名古屋弁護士会) ……第118号

西脇 明典(名古屋弁護士会) ……第118号

山田 博(名古屋弁護士会) ……第118号

阿波連 光(沖縄弁護士会) ……第118号

武田 昌則(沖縄弁護士会) ……第118号

玉城 辰彦(沖縄弁護士会) ……第118号

渡邊 正則(第一東京弁護士会) ……第119号

原口 祥彦(大分県弁護士会) ……第119号

岩田 廣一(東京弁護士会) ……第122号

男澤 才樹(第一東京弁護士会) ……第122号

小鍛冶 広道(第一東京弁護士会) ……第122号

中野 裕人(第一東京弁護士会) ……第122号

辻巻 健太(名古屋弁護士会) ……第122号

森本 慎吾(第一東京弁護士会) ……第123号

山中 健児(第一東京弁護士会) ……第123号

新開 文雄(福島県弁護士会) ……第124号

榎本 英紀(第一東京弁護士会) ……第125号

亀山 晴信(第一東京弁護士会) ……第125号

菅野 智巳(第一東京弁護士会) ……第125号

平越 格(第一東京弁護士会) ……第125号

山崎 利男(金沢弁護士会) ……第125号

奥村 哲司(名古屋弁護士会) ……第125号

土方 周二(名古屋弁護士会) ……第125号

- 勝井 良光（大阪弁護士会）…第125号
 黒田 清行（大阪弁護士会）…第125号
 竹林 竜太郎（大阪弁護士会）…第125号
 野口 大（大阪弁護士会）…第125号
 長谷川 宅司（大阪弁護士会）…第125号
 末永 久大（山口県弁護士会）…第125号
 福吉 貞人（第一東京弁護士会）…第126号
 中山 代志子（第二東京弁護士会）…第126号
 藤田 直介（第二東京弁護士会）…第126号
 古田 啓昌（第二東京弁護士会）…第126号
 仁平 信哉（横浜弁護士会）…第126号
 宮崎 政久（沖縄弁護士会）…第126号
 宮里 猛（沖縄弁護士会）…第126号
 石橋 達成（第一東京弁護士会）…第127号
 丸尾 拓養（第一東京弁護士会）…第127号
 開原 雄二（広島弁護士会）…第127号
 杉原 知佳（福岡県弁護士会）…第127号
 松尾 弘志（佐賀県弁護士会）…第127号
 小根山 祐二（第一東京弁護士会）…第128号
 三上 安雄（第一東京弁護士会）…第128号
 中井 淳（横浜弁護士会）…第128号
 蜂須賀 太郎（名古屋弁護士会）…第128号
 村瀬 桃子（名古屋弁護士会）…第128号
 柳瀬 治夫（香川県弁護士会）…第128号
 中島 英樹（第一東京弁護士会）…第129号
 尾関 孝英（名古屋弁護士会）…第129号
 大迫 敏輝（宮崎県弁護士会）…第129号
 谷口 悟（宮崎県弁護士会）…第129号
 内野 経一郎（東京弁護士会）…第130号
 福井 紫乃（第一東京弁護士会）…第130号
 吉池 信也（第一東京弁護士会）…第130号
 斉木 悦男（新潟県弁護士会）…第130号
 大砂 裕幸（大阪弁護士会）…第130号
 元橋 一郎（東京弁護士会）…第131号
 兼島 雅仁（沖縄弁護士会）…第131号
 宮城 和博（沖縄弁護士会）…第131号
 増田 亨（第一東京弁護士会）…第132号
 権田 修一（第二東京弁護士会）…第132号
 橋本 浩史（第二東京弁護士会）…第132号
 木村 一成（大阪弁護士会）…第132号
 田中 崇公（大阪弁護士会）…第132号
 岡村 邦彦（大分県弁護士会）…第132号
 千野 博之（大分県弁護士会）…第132号
 吉田 祐治（大分県弁護士会）…第1号
 向井 諭（札幌弁護士会）…第133号
 奈良 恒則（第一東京弁護士会）…第133号
 宮澤 明雄（長野県弁護士会）…第133号
 中村 勝美（東京弁護士会）…第134号
 大山 圭介（第一東京弁護士会）…第134号
 岡 正俊（第一東京弁護士会）…第134号
 高橋 正俊（第一東京弁護士会）…第134号
 富岡 武彦（第一東京弁護士会）…第134号
 山本 幸夫（第一東京弁護士会）…第134号
 熊 隼人（第一東京弁護士会）…第135号
 鈴木 謙（第一東京弁護士会）…第135号
 鳥養 雅夫（第一東京弁護士会）…第135号
 羽田野 宣彦（第一東京弁護士会）…第135号
 山下 彰俊（第一東京弁護士会）…第135号
 田辺 陽一（大阪弁護士会）…第135号
 仲井 敏治（大阪弁護士会）…第135号
 岩崎 通也（第一東京弁護士会）…第136号
 緒方 彰人（第一東京弁護士会）…第136号
 尾崎 雅俊（大阪弁護士会）…第136号
 三浦 正道（福岡県弁護士会）…第136号
 中井 智子（東京弁護士会）…第137号
 原田 泰孝（東京弁護士会）…第137号
 佐藤 弘康（第一東京弁護士会）…第137号
 新藤 えりな（第一東京弁護士会）…第137号
 福田 浩久（長崎県弁護士会）…第137号
 町元 真也（宮崎県弁護士会）…第137号
 鈴木 里士（第一東京弁護士会）…第138号
 田中 勇気（第一東京弁護士会）…第138号
 綿貫 治子（第二東京弁護士会）…第138号

高木 道久 (名古屋弁護士会) …第138号	吉田 裕樹 (兵庫県弁護士会) …第142号
宮城 哲 (沖縄弁護士会) …第138号	市川 茂樹 (札幌弁護士会) …第143号
延増 拓郎 (東京弁護士会) …第139号	開本 英幸 (札幌弁護士会) …第143号
松村 卓治 (東京弁護士会) …第139号	牧口 準市 (札幌弁護士会) …第143号
今津 幸子 (第一東京弁護士会) …第139号	山崎 博 (札幌弁護士会) …第143号
鹿野 美紀 (第一東京弁護士会) …第139号	川口 伸也 (大阪弁護士会) …第143号
田中 さやか (第一東京弁護士会) …第139号	猿木 秀和 (大阪弁護士会) …第143号
内田 恵美 (第二東京弁護士会) …第139号	渡邊 徹 (大阪弁護士会) …第143号
木村 貴弘 (第二東京弁護士会) …第139号	川端 小織 (第一東京弁護士会) …第144号
沢崎 敦一 (第二東京弁護士会) …第139号	佐々木 光春 (横浜弁護士会) …第144号
藤本 美枝 (第二東京弁護士会) …第139号	尾畑 亜紀子 (東京弁護士会) …第145号
安斎 利招 (福島県弁護士会) …第139号	伊藤 隆史 (第一東京弁護士会) …第145号
赤嶺 真也 (沖縄弁護士会) …第139号	岡本 博江 (第一東京弁護士会) …第145号
上原 義信 (沖縄弁護士会) …第139号	柗木野 一紀 (第一東京弁護士会) …第145号
與那嶺 敏 (沖縄弁護士会) …第139号	盛 太輔 (第一東京弁護士会) …第145号
向井 蘭 (第一東京弁護士会) …第140号	山口 毅 (第一東京弁護士会) …第145号
五三 智仁 (第二東京弁護士会) …第140号	義経 百合子 (第一東京弁護士会) …第145号
蒲 俊郎 (第二東京弁護士会) …第140号	吉野 公浩 (第一東京弁護士会) …第145号
左高 健一 (第二東京弁護士会) …第140号	江藤 真理子 (第二東京弁護士会) …第145号
小寺 史郎 (大阪弁護士会) …第140号	岩崎 友就 (愛知県弁護士会) …第145号
渡辺 徹 (大阪弁護士会) …第140号	山田 洋嗣 (愛知県弁護士会) …第145号
倉田 治 (広島弁護士会) …第140号	山田 義典 (愛知県弁護士会) …第145号
山手 貴文 (広島弁護士会) …第140号	藤木 啓彰 (大阪弁護士会) …第145号
和田 健児 (第二東京弁護士会) …第141号	石橋 英之 (福岡県弁護士会) …第145号
石川 恭久 (名古屋弁護士会) …第141号	市丸 信敏 (福岡県弁護士会) …第145号
小田 大輔 (大阪弁護士会) …第141号	中山 栄治 (福岡県弁護士会) …第145号
森本 宏 (大阪弁護士会) …第141号	荒井 太一 (東京弁護士会) …第146号
西村 正男 (鳥取県弁護士会) …第141号	富田 美栄子 (第一東京弁護士会) …第146号
柴原 多 (東京弁護士会) …第142号	向井 千杉 (第一東京弁護士会) …第146号
岡崎 教行 (第一東京弁護士会) …第142号	南部 恵一 (第二東京弁護士会) …第146号
菰田 優 (第一東京弁護士会) …第142号	浜本 光浩 (大阪弁護士会) …第146号
平野 剛 (第一東京弁護士会) …第142号	長谷川 栄治 (広島弁護士会) …第146号
平山 純子 (第一東京弁護士会) …第142号	鎌田 豊彦 (東京弁護士会) …第147号
若林 弘樹 (第二東京弁護士会) …第142号	松田 研一 (第一東京弁護士会) …第147号
小野 哲 (横浜弁護士会) …第142号	長戸 夏恵 (第二東京弁護士会) …第147号
後藤 真孝 (京都弁護士会) …第142号	
山本 健司 (大阪弁護士会) …第142号	
清水 英明 (大阪弁護士会) …第142号	

- 大畑 道広 (大阪弁護士会) …第147号
 塩路 広海 (大阪弁護士会) …第147号
 野村 雅之 (山口県弁護士会) …第147号
 江畠 健彦 (第一東京弁護士会) …第148号
 近藤 麻紀 (第一東京弁護士会) …第148号
 爲近 幸恵 (第一東京弁護士会) …第148号
 橋村 佳宏 (第一東京弁護士会) …第148号
 敷地 健康 (大阪弁護士会) …第148号
 中井 崇 (大阪弁護士会) …第148号
 山田 長正 (大阪弁護士会) …第148号
 梅木 佳則 (第一東京弁護士会) …第149号
 木村 恵子 (第一東京弁護士会) …第149号
 山島 達夫 (第二東京弁護士会) …第149号
 横井 邦洋 (第二東京弁護士会) …第149号
 魚住 泰宏 (大阪弁護士会) …第149号
 村野 讓二 (大阪弁護士会) …第149号
 山浦 美卯 (大阪弁護士会) …第149号
 根本 義尚 (第一東京弁護士会) …第150号
 阿部 次郎 (第二東京弁護士会) …第150号
 金井 暁 (第二東京弁護士会) …第150号
 栗原 誠二 (第二東京弁護士会) …第150号
 坂野 吉弘 (第二東京弁護士会) …第150号
 島 美穂子 (第二東京弁護士会) …第150号
 宿利 有紀子 (第二東京弁護士会) …第150号
 稲垣 篤史 (愛知県弁護士会) …第150号
 宮崎 誠司 (大阪弁護士会) …第150号
 藤野 慶治 (大阪弁護士会) …第150号
 名取 伸浩 (大阪弁護士会) …第150号
 藤原 孝洋 (兵庫県弁護士会) …第150号
 一色 由香 (東京弁護士会) …第151号
 佐藤 りか (東京弁護士会) …第151号
 中田 成徳 (東京弁護士会) …第151号
 東 志穂 (第一東京弁護士会) …第151号
 荻原 美由紀 (第一東京弁護士会) …第151号
 北西 裕司 (第一東京弁護士会) …第151号
 小森 光嘉 (第一東京弁護士会) …第151号
 鈴木 宗紹 (第一東京弁護士会) …第151号
 土屋 真也 (第一東京弁護士会) …第151号
 三好 康之 (第一東京弁護士会) …第151号
 飯岡 明子 (第二東京弁護士会) …第151号
 大西 まり子 (第二東京弁護士会) …第151号
 武智 克典 (第二東京弁護士会) …第151号
 須山 幸一郎 (兵庫県弁護士会) …第151号
 山野 史寛 (熊本県弁護士会) …第151号
 久保 以明 (沖縄弁護士会) …第151号
 倉重 公太郎 (第一東京弁護士会) …第152号
 西原 啓晃 (第一東京弁護士会) …第152号
 橋本 吉文 (第一東京弁護士会) …第152号
 森 大樹 (第一東京弁護士会) …第152号
 若林 眞妃 (第一東京弁護士会) …第152号
 加藤 尚子 (第一東京弁護士会) …第153号
 杉原 えり (第一東京弁護士会) …第153号
 永井 克 (第一東京弁護士会) …第153号
 森 倫洋 (第一東京弁護士会) …第153号
 横手 章吾 (第一東京弁護士会) …第153号
 吉田 哲郎 (第一東京弁護士会) …第153号
 崎田 祥子 (愛知県弁護士会) …第153号
 鈴木 智洋 (愛知県弁護士会) …第153号
 松隈 知栄子 (愛知県弁護士会) …第153号
 桑形 直邦 (第二東京弁護士会) …第154号
 菅 尋史 (第二東京弁護士会) …第154号
 中山 美恵子 (第一東京弁護士会) …第154号
 宮塚 久 (第二東京弁護士会) …第154号
 水野 奈也 (第一東京弁護士会) …第155号
 山畑 茂之 (第一東京弁護士会) …第155号
 加藤 大喜 (愛知県弁護士会) …第155号
 高橋 俊光 (愛知県弁護士会) …第155号
 東 健一郎 (熊本県弁護士会) …第155号
 吉田 豪 (大阪弁護士会) …第155号
 篠原 弘一郎 (沖縄弁護士会) …第155号
 増田 陳彦 (東京弁護士会) …第157号
 安倍 嘉一 (第一東京弁護士会) …第157号
 安藤 真一 (第一東京弁護士会) …第157号

伊藤 稔彦(第一東京弁護士会)…第157号	天野 聖子(沖縄弁護士会)…第161号
高仲 幸雄(第一東京弁護士会)…第157号	小林 幸弘(第一東京弁護士会)…第162号
茶谷 幸彦(第一東京弁護士会)…第157号	塚越 賢一郎(第一東京弁護士会)…第162号
平岡 将人(第一東京弁護士会)…第157号	西濱 康行(第一東京弁護士会)…第162号
藤田 進太郎(第一東京弁護士会)…第157号	三宅 淳(第一東京弁護士会)…第162号
木下 達彦(第二東京弁護士会)…第157号	渡邊 和之(第一東京弁護士会)…第162号
平良 卓也(沖縄弁護士会)…第157号	長屋 文裕(第二東京弁護士会)…第162号
今野 雅司(第一東京弁護士会)…第158号	野田 雄二郎(愛知県弁護士会)…第162号
丑野 雅紀(愛知県弁護士会)…第158号	鈴木 蔵人(大阪弁護士会)…第162号
原 英彰(大阪弁護士会)…第158号	牟禮 大介(大阪弁護士会)…第162号
上松 信雄(東京弁護士会)…第159号	新井 貴博(宮崎県弁護士会)…第162号
大井 哲也(東京弁護士会)…第159号	上野 貴志(大分県弁護士会)…第162号
東尾 知里(第二東京弁護士会)…第159号	生野 裕一(大分県弁護士会)…第162号
小川 洋子(愛知県弁護士会)…第159号	橋本 拓朗(千葉県弁護士会)…第163号
豊浦 伸隆(大阪弁護士会)…第159号	朝田 規与至(東京弁護士会)…第163号
兼平 誠也(第一東京弁護士会)…第160号	安藤 源太(第一東京弁護士会)…第163号
北村 亮典(横浜弁護士会)…第160号	伊達 有希子(第一東京弁護士会)…第163号
西井 伸顕(横浜弁護士会)…第160号	塚本 宏達(第一東京弁護士会)…第163号
富岡 俊介(札幌弁護士会)…第161号	六角 俊彦(第一東京弁護士会)…第163号
松村 満美子(東京弁護士会)…第161号	堀江 竜太(横浜弁護士会)…第163号
荒川 正嗣(第一東京弁護士会)…第161号	草尾 光一(大阪弁護士会)…第163号
宇田 明日香(第一東京弁護士会)…第161号	神田 孝(大阪弁護士会)…第163号
内田 拓志(第一東京弁護士会)…第161号	秦 周平(大阪弁護士会)…第163号
岸本 尚子(第一東京弁護士会)…第161号	山田 陽彦(大阪弁護士会)…第163号
小山 博章(第一東京弁護士会)…第161号	猿渡 健司(熊本県弁護士会)…第163号
酒卷 宏志(第一東京弁護士会)…第161号	石橋 輝之(沖縄弁護士会)…第163号
橘 大樹(第一東京弁護士会)…第161号	石井 拓士(第一東京弁護士会)…第164号
西 芳宏(第一東京弁護士会)…第161号	岸田 鑑彦(第一東京弁護士会)…第164号
星野 菜露子(第一東京弁護士会)…第161号	白石 浩亮(第一東京弁護士会)…第164号
湊 祐樹(第一東京弁護士会)…第161号	野田 麻由(第一東京弁護士会)…第164号
山崎 樹(第一東京弁護士会)…第161号	藤津 文子(第一東京弁護士会)…第164号
岩崎 通也(第二東京弁護士会)…第161号	高橋 尚子(第二東京弁護士会)…第164号
松本 哲哉(金沢弁護士会)…第161号	田野 賢太郎(横浜弁護士会)…第164号
廣瀬 誠(愛知県弁護士会)…第161号	野村 俊介(横浜弁護士会)…第164号
村本 浩(大阪弁護士会)…第161号	阿部 哲茂(福岡県弁護士会)…第164号
柏田 芳徳(宮崎県弁護士会)…第161号	中野 敬一(福岡県弁護士会)…第164号

- 中野 昌治（福岡県弁護士会）…第164号
 水越 聡（愛知県弁護士会）…第164号
 内野 令四郎（東京弁護士会）…第165号
 増岡 謙一（東京弁護士会）…第165号
 仁野 周平（第一東京弁護士会）…第165号
 鈴木 智仁（大阪弁護士会）…第165号
 西村 潤（福岡県弁護士会）…第165号
 熊谷 善昭（福岡県弁護士会）…第165号
 永原 豪（福岡県弁護士会）…第165号
 花島 正晃（福岡県弁護士会）…第165号
 渡邊 洋祐（福岡県弁護士会）…第165号
 山下 秀樹（宮崎県弁護士会）…第165号
 原田 育美（沖縄弁護士会）…第165号
 菅野 晴隆（福島県弁護士会）…第166号
 大槻 健介（第一東京弁護士会）…第166号
 本田 芳樹（第一東京弁護士会）…第166号
 人見 友美（第二東京弁護士会）…第166号
 町田 悠生子（第二東京弁護士会）…第166号
 大川 治（大阪弁護士会）…第166号
 宮里 華子（大阪弁護士会）…第166号
 山本 淳（大阪弁護士会）…第166号
 宮尾 尚子（沖縄弁護士会）…第166号
 伊東 亜矢子（第一東京弁護士会）…第167号
 児玉 安司（第二東京弁護士会）…第167号
 門伝 明子（第二東京弁護士会）…第167号
 常川 尚嗣（愛知県弁護士会）…第167号
 森 美穂（愛知県弁護士会）…第167号
 山崎 正夫（愛知県弁護士会）…第167号
 吉田 肇（大阪弁護士会）…第167号
 神尾 有香（第一東京弁護士会）…第169号
 中山 達夫（第一東京弁護士会）…第169号
 仁野 直樹（第一東京弁護士会）…第169号
 宮下 了（第一東京弁護士会）…第169号
 山口 純子（第一東京弁護士会）…第169号
 大庭 浩一郎（第二東京弁護士会）…第169号
 川俣 尚高（第二東京弁護士会）…第169号
 中野 明安（第二東京弁護士会）…第169号
 中野 聡（第二東京弁護士会）…第169号
 縫部 崇（第二東京弁護士会）…第169号
 吉田 良夫（第二東京弁護士会）…第169号
 鷺野 泰宏（第二東京弁護士会）…第169号
 荒鹿 高行（京都弁護士会）…第169号
 荒牧 潤一（京都弁護士会）…第169号
 服部 達夫（京都弁護士会）…第169号
 正木 大輔（京都弁護士会）…第169号
 頼 政忠（京都弁護士会）…第169号
 荒木 博志（大阪弁護士会）…第169号
 上田 修平（大阪弁護士会）…第169号
 西本 良輔（大阪弁護士会）…第169号
 長谷川 葵（大阪弁護士会）…第169号
 児玉 浩生（広島弁護士会）…第169号
 山田 純也（広島弁護士会）…第169号
 秋満 毅一郎（沖縄弁護士会）…第169号
 伊東 幸太郎（沖縄弁護士会）…第169号
 徳本 和秀（沖縄弁護士会）…第169号
 新見 研吾（沖縄弁護士会）…第169号
 野崎 聖子（沖縄弁護士会）…第169号
 吉本 隼（沖縄弁護士会）…第169号
 兼定 尚幸（第二東京弁護士会）…第170号
 山浦 美紀（大阪弁護士会）…第170号
 井上 響太（第一東京弁護士会）…第171号
 上村 文（第一東京弁護士会）…第171号
 森下 久美子（大阪弁護士会）…第171号
 中山 陽介（大分県弁護士会）…第171号
 内田 光彦（沖縄弁護士会）…第171号
 荒川 俊也（千葉県弁護士会）…第172号
 天野 聡（大阪弁護士会）…第172号
 森枝 大輔（熊本県弁護士会）…第172号
 山下 裕平（沖縄弁護士会）…第172号
 浅野 英之（第一東京弁護士会）…第173号
 加島 幸法（第一東京弁護士会）…第173号
 加藤 彩（第一東京弁護士会）…第173号
 前嶋 義大（第一東京弁護士会）…第173号
 田中 継貴（京都弁護士会）…第173号
 久保田 興治（大阪弁護士会）…第173号

荻迫 光洋 (熊本県弁護士会) …第173号	柳瀬 安裕(第一東京弁護士会)…第178号
吉見 仁宏 (熊本県弁護士会) …第173号	栗原 由紀子 (第二東京弁護士会) …第178号
貝賀 雄太(第一東京弁護士会)…第174号	
木野 綾子(第一東京弁護士会)…第174号	中野 裕仁(第二東京弁護士会)…第178号
富田 啓輔(第一東京弁護士会)…第174号	柳原 克哉(第二東京弁護士会)…第178号
樋口 治朗(第一東京弁護士会)…第174号	氏家 悠 (千葉県弁護士会) …第178号
三浦 聖爾(第一東京弁護士会)…第174号	安田 昂央 (愛知県弁護士会) …第178号
芦田 一憲 (横浜弁護士会) …第174号	福本 洋一 (大阪弁護士会) …第178号
菅 真彦 (岡山弁護士会) …第174号	奥山 隆輔 (大阪弁護士会) …第178号
井上 健二 (福岡県弁護士会) …第174号	毒島 光志 (大阪弁護士会) …第178号
若狭 秀和 (熊本県弁護士会) …第174号	下川 絵美 (広島弁護士会) …第178号
石井 恵介 (沖縄弁護士会) …第174号	木下 健太郎(長崎県弁護士会)…第178号
照屋 一人 (沖縄弁護士会) …第174号	秀浦 由紀子 (沖縄弁護士会) …第178号
由木 竜太 (東京弁護士会) …第175号	瀧澤 啓良 (札幌弁護士会) …第179号
大浦 綾子 (大阪弁護士会) …第175号	後藤 直樹 (茨城県弁護士会) …第179号
廣部 眞行 (札幌弁護士会) …第176号	秋山 智昭 (東京弁護士会) …第179号
今井 理基夫(福島県弁護士会)…第176号	木上 望 (東京弁護士会) …第179号
藤井 基 (東京弁護士会) …第176号	小池 啓介(第一東京弁護士会)…第179号
小寺 美帆 (大阪弁護士会) …第176号	横山 直樹(第一東京弁護士会)…第179号
井口 寛司 (兵庫県弁護士会) …第176号	米倉 圭一郎 (第一東京弁護士会) …第179号
家永 由佳里(福岡県弁護士会)…第176号	
山本 一生 (東京弁護士会) …第177号	中村 拓朗(第二東京弁護士会)…第179号
内田 靖人(第一東京弁護士会)…第177号	小島 勇祐 (横浜弁護士会) …第179号
宮島 朝子(第一東京弁護士会)…第177号	鮎澤 徹 (愛知県弁護士会) …第179号
吉永 大樹(第一東京弁護士会)…第177号	大崎 真 (山口県弁護士会) …第179号
横木 雅俊(第一東京弁護士会)…第177号	黒川 祐希 (山口県弁護士会) …第179号
利根川 竜一 (第二東京弁護士会) …第177号	宮川 浩介 (熊本県弁護士会) …第179号
	齋木 洋 (三重弁護士会) …第180号
関戸 淳平 (横浜弁護士会) …第177号	小林 洋介 (東京弁護士会) …第181号
市村 陽平 (愛知県弁護士会) …第177号	小林 正典(第一東京弁護士会)…第181号
後藤 もゆる(愛知県弁護士会)…第177号	小宮 純季(第一東京弁護士会)…第181号
岸 聖太郎(第一東京弁護士会)…第178号	澤田 直彦(第一東京弁護士会)…第181号
田中 愛 (第一東京弁護士会) …第178号	畠田 啓史朗 (第一東京弁護士会) …第181号
西本 俊介(第一東京弁護士会)…第178号	
二宮 照興(第一東京弁護士会)…第178号	山崎 貴裕(第一東京弁護士会)…第181号
早坂 亨 (第一東京弁護士会) …第178号	内芝 良輔 (大阪弁護士会) …第181号
平尾 嘉昭(第一東京弁護士会)…第178号	牟田 清敬 (佐賀県弁護士会) …第181号
三谷 和歌子 (第一東京弁護士会) …第178号	亀川 偉作 (沖縄弁護士会) …第181号
	阿部 貴之 (東京弁護士会) …第182号

- 伊藤 麻美（東京弁護士会）…第182号
 荻野 聡之（東京弁護士会）…第182号
 高橋 修平（東京弁護士会）…第182号
 福井 崇人（東京弁護士会）…第182号
 近藤 大輔（第一東京弁護士会）…第182号
 永谷 修一（第一東京弁護士会）…第182号
 林 一樹（長野県弁護士会）…第182号
 金子 恭介（京都弁護士会）…第182号
 西 靖雄（京都弁護士会）…第182号
 矢野 阿津沙（京都弁護士会）…第182号
 西本 杏子（大阪弁護士会）…第182号
 松本 幸太（福岡県弁護士会）…第182号
 帯刀 康一（東京弁護士会）…第183号
 西出 恭子（東京弁護士会）…第183号
 秋月 良子（第一東京弁護士会）…第183号
 金子 浩子（第一東京弁護士会）…第183号
 白井 秀侑（第一東京弁護士会）…第183号
 大村 剛史（第二東京弁護士会）…第183号
 金澤 嘉明（第二東京弁護士会）…第183号
 石田 慎也（大阪弁護士会）…第183号
 田邊 絵理子（大阪弁護士会）…第183号
 青山 隆徳（佐賀県弁護士会）…第183号
 森高 啓喜（熊本県弁護士会）…第183号
 籾倉 了胤（大分県弁護士会）…第183号
 池田 知朗（第一東京弁護士会）…第184号
 西頭 英明（第一東京弁護士会）…第184号
 高田 千早（第一東京弁護士会）…第184号
 辻 真也（第一東京弁護士会）…第184号
 平松 剛実（第二東京弁護士会）…第184号
 小山 昌人（横浜弁護士会）…第184号
 春馬 学（愛知県弁護士会）…第184号
 平田 健人（愛知県弁護士会）…第184号
 竹腰 幸綱（東京弁護士会）…第185号
 河本 みま乃（第一東京弁護士会）…第185号
 瀬戸 賀司（第一東京弁護士会）…第185号
 上田 潤一（第二東京弁護士会）…第185号
 大澤 武史（京都弁護士会）…第185号
 塩津 立人（大阪弁護士会）…第185号
 前園 健司（大阪弁護士会）…第185号
 上釜 明大（鹿児島県弁護士会）…第185号
 神川 洋一（鹿児島県弁護士会）…第185号
 坂元 直人（鹿児島県弁護士会）…第185号
 福元 紳一（鹿児島県弁護士会）…第185号
 本多 淳太郎（鹿児島県弁護士会）…第185号
 桃木野 聡（鹿児島県弁護士会）…第185号
 亀山 聡（沖縄弁護士会）…第185号
 池邊 祐子（第一東京弁護士会）…第186号
 小林 利明（第一東京弁護士会）…第186号
 藤原 宇基（第一東京弁護士会）…第186号
 渡邊 光誠（第二東京弁護士会）…第186号
 丹羽 崇史（静岡県弁護士会）…第186号
 小國 隆輔（大阪弁護士会）…第186号
 畑 幸（大阪弁護士会）…第186号
 矢野 公士（高知弁護士会）…第186号
 三好 啓允（東京弁護士会）…第187号
 石寄 裕美子（第一東京弁護士会）…第187号
 小池 正浩（第一東京弁護士会）…第187号
 山川 亜紀子（第一東京弁護士会）…第187号
 渡辺 絢（第一東京弁護士会）…第187号
 梅澤 康二（第二東京弁護士会）…第187号
 久保田 淳哉（第二東京弁護士会）…第187号
 野口 明（横浜弁護士会）…第187号
 黒瀬 裕司（愛知県弁護士会）…第187号
 都築 真琴（愛知県弁護士会）…第187号
 覺道 佳優（大阪弁護士会）…第187号
 下西 祥平（大阪弁護士会）…第187号
 清水 真紀子（兵庫県弁護士会）…第187号
 下山 和也（熊本県弁護士会）…第187号
 宮崎 耕平（熊本県弁護士会）…第187号
 近藤 秀一（大阪弁護士会）…第188号
 佐藤 康行（大阪弁護士会）…第188号
 坂東 大介（大阪弁護士会）…第188号
 別城 尚人（大阪弁護士会）…第188号

村主 知久(東京弁護士会)…第189号
 臼井 英城(第一東京弁護士会)…第189号
 中川 洋子(第一東京弁護士会)…第189号
 星野 悠樹(第一東京弁護士会)…第189号
 恩穂井 達也(福岡県弁護士会)…第189号
 佐々木 泉颯(札幌弁護士会)…第190号
 加藤 聡志(第一東京弁護士会)…第190号
 澤木 謙太郎(第一東京弁護士会)…第190号
 藤本 愛子(第一東京弁護士会)…第190号
 森 雄一郎(第一東京弁護士会)…第190号
 森山 憲彦(第一東京弁護士会)…第190号
 北 和尚(第二東京弁護士会)…第190号
 渡邊 悠人(第二東京弁護士会)…第190号
 小島 啓(神奈川県弁護士会)…第190号
 樋詰 哲朗(金沢弁護士会)…第190号
 有岡 一大(大阪弁護士会)…第190号
 得田 英伺(大阪弁護士会)…第190号
 小林 裕彦(岡山弁護士会)…第190号
 山本 愛子(岡山弁護士会)…第190号
 大澤 康泰(東京弁護士会)…第191号
 佐々木 晴彦(第一東京弁護士会)…第191号
 朝日 智之(愛知県弁護士会)…第191号
 伊藤 裕輝(愛知県弁護士会)…第191号
 三宅 結花(愛知県弁護士会)…第191号
 藤田 奈津子(茨城県弁護士会)…第192号
 佐藤 有美(愛知県弁護士会)…第192号
 増田 浩之(兵庫県弁護士会)…第192号
 針谷 隆宏(兵庫県弁護士会)…第192号
 松田 優(兵庫県弁護士会)…第192号
 古賀 桃子(第一東京弁護士会)…第193号
 友永 隆太(第一東京弁護士会)…第193号
 樋口 陽亮(第一東京弁護士会)…第193号
 安藤 亮(第二東京弁護士会)…第193号
 林 和宏(大阪弁護士会)…第193号
 坂本 達彦(熊本県弁護士会)…第193号
 室屋 隼人(熊本県弁護士会)…第193号
 船坂 芳紀(東京弁護士会)…第194号
 青山 雄一(第一東京弁護士会)…第194号
 緒方 絵里子(第一東京弁護士会)…第194号
 小嶋 潔(第一東京弁護士会)…第194号
 平賀 真紀(第一東京弁護士会)…第194号
 柳澤 宏輝(第一東京弁護士会)…第194号
 古家野 晶子(京都弁護士会)…第194号
 橋本 有輝(兵庫県弁護士会)…第194号
 塚本 晃大(熊本県弁護士会)…第194号
 本田 悟士(熊本県弁護士会)…第194号
 荻谷 聡史(第一東京弁護士会)…第195号
 高橋 知洋(第一東京弁護士会)…第195号
 田島 潤一郎(第一東京弁護士会)…第195号
 岸本 寛之(神奈川県弁護士会)…第195号
 津田 洋一郎(大阪弁護士会)…第195号
 石橋 伸子(兵庫県弁護士会)…第195号
 是澤 雄一(兵庫県弁護士会)…第195号
 高島 浩(兵庫県弁護士会)…第195号
 高橋 弘毅(兵庫県弁護士会)…第195号
 横田 亮(岡山弁護士会)…第195号
 轟 拓剛(福岡県弁護士会)…第195号
 伊山 俊太郎(熊本県弁護士会)…第195号
 和田 明大(熊本県弁護士会)…第195号
 菅野 百合(東京弁護士会)…第196号
 高津 陽介(第一東京弁護士会)…第196号
 花田 裕介(第二東京弁護士会)…第196号
 糸井 淳一(神奈川県弁護士会)…第196号
 大澤 祐紀(京都弁護士会)…第196号
 林 晃平(京都弁護士会)…第196号
 日高 麗衣(京都弁護士会)…第196号
 谷川 安德(大阪弁護士会)…第196号
 安部 茂(大分県弁護士会)…第196号
 濱本 高史(大分県弁護士会)…第196号
 松田 健太郎(大分県弁護士会)…第196号
 山本 佑(第一東京弁護士会)…第197号
 渡邊 牧史(第一東京弁護士会)…第197号
 松下 知輝(第二東京弁護士会)…第197号
 山本 一貴(大阪弁護士会)…第197号

大森 克磨（大分県弁護士会）…第197号
 田中 保之（大分県弁護士会）…第197号
 豊岡 啓人（第一東京弁護士会）…第198号
 村田 浩一（第一東京弁護士会）…第198号
 柳原 知恵子（第一東京弁護士会）…第198号
 横山 美帆（第一東京弁護士会）…第198号
 渡辺 雪彦（第一東京弁護士会）…第198号
 堀内 聡（大阪弁護士会）…第198号
 渡邊 友（兵庫県弁護士会）…第198号
 桑野 貴充（福岡県弁護士会）…第198号
 大呂 紗智子（大分県弁護士会）…第198号
 姫野 綾（大分県弁護士会）…第198号
 岩崎 孝太郎（東京弁護士会）…第199号
 小野上 陽子（第一東京弁護士会）…第199号
 北川 弘樹（第一東京弁護士会）…第199号
 齊藤 貴洋（第一東京弁護士会）…第199号
 増田 周治（第一東京弁護士会）…第199号
 三井 伸容（千葉県弁護士会）…第199号
 初山 善臣（神奈川県弁護士会）…第199号
 浅野 綾子（札幌弁護士会）…第200号
 山口 治香（札幌弁護士会）…第200号
 山崎 未希（札幌弁護士会）…第200号
 小野 直樹（第一東京弁護士会）…第200号
 細川 智史（第一東京弁護士会）…第200号
 渡邊 康寛（第二東京弁護士会）…第200号
 甲斐 顕一（福岡県弁護士会）…第200号
 阿部 貴史（大分県弁護士会）…第200号

訃報・追悼文

廣澤 道彦 先生（山口県弁護士会）……第102号
 水崎 嘉人 先生（福岡県弁護士会）……第102号
 廣澤道彦先生を偲んで
 会員弁護士 末永 永汎……第102号
 水崎嘉人先生を偲ぶ
 会員弁護士 國府 敏男……第102号

照喜納 良三 先生（沖縄弁護士会）……第104号
 宮本 光雄 事務局長（第一東京弁護士会）……第110号
 宮本光雄事務局長を偲んで
 経営法曹会議代表幹事 渡邊 修
 経営法曹会議顧問 矢野 範二
 会員弁護士 竹内 桃太郎
 会員弁護士 青山 周
 会員弁護士 中山 慈夫
 会員弁護士 中町 誠……第110号
 松本 正一 顧問（大阪弁護士会）……第111号
 松本正一顧問を偲んで
 経営法曹会議代表幹事 渡邊 修
 経営法曹会議顧問 矢野 範二
 会員弁護士 小長谷 國男
 会員弁護士 中筋 一郎
 会員弁護士 門間 進
 会員弁護士 森口 悦克……第111号
 瀧川 誠男 先生（東京弁護士会）……第121号
 瀧川誠男先生を偲んで
 会員弁護士 松崎 正躬
 会員弁護士 高井 伸夫
 会員弁護士 加茂 善仁
 (株)電通 人事局労務部長 佐藤 和信
 ……第121号
 爲近 百合俊 先生（大阪弁護士会）……第122号
 憎めないパーソナリティー
 会員弁護士 益田 哲生
 爲近百合俊先生を偲ぶ
 会員弁護士 石寄 信憲
 44 J 5 ディオニソス
 会員弁護士 中川 克己
 爲近さんのこと
 会員弁護士 八代 徹也……第122号
 開原 眞弓 先生（広島弁護士会）……第

123号

二足の草鞋－開原先生を偲んで－

会員弁護士 河村 康男……第123号

諸法無我－恩師開原眞弓先生を偲んで－

会員弁護士 渡部 邦昭……第123号

矢野 範二 先生（東京弁護士会）……第128号

矢野範二先生を偲んで

導きの星、矢野範二先生

会員弁護士 倉地 康孝

矢野範二先生

会員弁護士 渡邊 修

視野の広い経営法曹の先達

会員弁護士 坂本 政三

尊敬する先輩弁護士

会員弁護士 西 迪雄

矢野範二先生を偲ぶ

会員弁護士 佐治 良三

矢野範二先生を偲ぶ

会員弁護士 小長谷 國男……第128号

号

本山 亨 先生（名古屋弁護士会）……第185号

本山亨先生を偲ぶ－時代・人・業績－

会員弁護士 村本 勝……第135号

高島 良一 先生（第一東京弁護士会）……第136号

松崎 正躬 先生（第一東京弁護士会）……第136号

高島良一先生を偲んで

高島良一先生への追悼の辞

会員弁護士 高井 伸夫

高島良一先生の思い出

会員弁護士 加茂 善仁

松崎正躬先生を偲んで

松崎正躬先生

会員弁護士 渡邊 修

松崎正躬先生への思い出

会員弁護士 竹内 桃太郎

松崎正躬先生を偲んで

会員弁護士 吉澤 貞男……第136号

成富 安信 先生（第一東京弁護士会）……第140号

成富安信先生との思い出

会員弁護士 門間 進

成富安信先生を偲んで

会員弁護士 石寄 信憲……第140号

平岩 新吾 先生（第一東京弁護士会）……第142号

思い出

会員弁護士 秋山 昭八

平岩新吾先生への追悼の辞

会員弁護士 牛場 国雄……第142号

村瀬 鎮雄 先生（名古屋弁護士会）……第155号

村瀬鎮雄氏を偲ぶ

会員弁護士 高須 宏夫……第156号

小長谷 國男 先生（大阪弁護士会）……第159号

小長谷國男先生と経営法曹会議のことなど

会員弁護士 中筋 一郎……第159号

大下 慶郎 先生（第一東京弁護士会）……第162号

師と仰いで

会員弁護士 西 修一郎……第162号

大下慶郎先生を偲んで

会員弁護士 和田 一郎……第162号

加藤 公敏 先生（広島弁護士会）……第166号

加藤公敏先生を偲んで

会員弁護士 国政 道明……第167号

加藤公敏先生を偲んで

会員弁護士 大迫 唯志……第167号

竹内 桃太郎 先生（第一東京弁護士会）……第169号

竹内桃太郎先生へ送る言葉～男として最高の人生でしたね～

会員弁護士 山西 克彦

- 竹内桃太郎先生との思い出
 会員弁護士 秋山 昭八
 渡邊 修 先生（第一東京弁護士会）……
 第173号
 渡邊修先生を偲んで
 会員弁護士 倉地 康孝
 渡邊先生を偲んで
 会員弁護士 三島 卓郎
 仰ぎみる巨星 墜つ
 会員弁護士 山田 靖典
 渡邊修先生を悼みて
 会員弁護士 中筋 一朗
 渡邊修先生の思い出
 会員弁護士 三浦 啓作……第173号
 上村 恵史 先生（横浜弁護士会）……第
 176号
 上村恵史先生を偲んで
 会員弁護士 岡 昭吉
 上村恵史先生の思い出
 会員弁護士 高井 佳江子……第176
 号
 佐治 良三 先生（名古屋弁護士会）……
 第180号
 「使側の闘將」佐治良三先生を悼む
 会員弁護士 山田 靖典
 生涯の師 佐治良三先生の思い出
 会員弁護士 後藤 武夫
 佐治良三先生を偲ぶ
 会員弁護士 中山 慈夫……第180号
 中筋 一朗 先生（大阪弁護士会）……第
 192号
 中筋一朗先生を偲ぶ
 会員弁護士 竹林 節治
 「常に謙虚たれ」～中筋先生、有り難うご
 ざいました。
 会員弁護士 益田 哲生……第192号
- 会員弁護士 熊谷 信太郎……第109
 号
 ゴルフ会の沿革と優勝の弁
 会員弁護士 倉地 康孝……第136号
 優勝の弁
 会員弁護士 熊谷 信太郎……第137
 号
 優勝の弁
 会員弁護士 熊谷 信太郎……第138
 号
 ハンディのおかげ——申し訳ない優勝
 日本経団連常務理事 紀陸 孝……第
 139号
 自己流ゴルフ
 会員弁護士 春原 誠……第140号
 優勝とブービーと
 会員弁護士 茅根 熙和……第141号
 久し振りの優勝、ありがとうございます。
 会員弁護士 江川 勝……第141号
 再び優勝して
 会員弁護士 春原 誠……第142号
 優勝の弁
 会員弁護士 熊谷 信太郎……第143
 号
 年末懇親ゴルフ会の報告
 会員弁護士 春原 誠……第144号
 久しぶりに参加して
 会員弁護士 田中 等……第145号
 思いもよらぬことが……
 会員弁護士 田中 等……第146号
 『ゴルフはとても楽しい』
 会員弁護士 山崎 和義……第147号
 『ゴルフの効用』
 会員弁護士 富田 武夫……第148号
 『経営法曹のゴルフコンペは楽しい！』
 会員弁護士 仁平 信哉……第149号
 『ゴルフの壁』
 会員弁護士 富田 武夫……第149号
 『ゴルフと雷』

投稿・ゴルフ会だより・記念ゴルフ会

ホールインワン顛末記

会員弁護士 富田 武夫……第150号
『優勝の弁に代えて～来たれ50期代の会員諸氏～』

会員弁護士 峰 隆之……第151号
『ゴルフと熊』

会員弁護士 富田 武夫……第153号
『ゴルフと年齢』

会員弁護士 倉地 康孝……第154号
『2つの難関』

会員弁護士 仁平 信哉……第155号
ゴルフ礼讃

会員弁護士 春原 誠……第156号
『苦い思い出』

会員弁護士 伊藤 昌毅……第157号
「あるがまま」のゴルフ

会員弁護士 峰 隆之……第159号
「新軽のラフ」

会員弁護士 春原 誠……第159号
「ゴルフと健康談議」

会員弁護士 富田 武夫……第160号
創立40周年記念ゴルフ会を開催—平成21年5月30日、伊豆・川奈ホテル富士コースで……第161号

記念ゴルフ会 快(怪?)挙達成の弁

会員弁護士 西尾 幸彦……第161号
『楽しい楽しいゴルフ会』

会員弁護士 仁平 信哉……第161号
『ふたたび新軽にて』

会員弁護士 春原 誠……第162号
『ゴルフの効用』

会員弁護士 中町 誠……第163号
今、ゴルフを楽しんでいます。

会員弁護士 山崎 和義……第165号
経営法曹会議夏季ゴルフ会の開催

会員弁護士 富田 武夫……第166号
晩秋のゴルフ会

会員弁護士 神田 遵……第167号
まだまだ練習を重ねる必要性を痛感

会員弁護士 山崎 和義……第169号

PLAY FAST

会員弁護士 柴田 憲保……第170号
年齢の壁

会員弁護士 富田 武夫……第174号
川奈 優勝の弁

会員弁護士 峰 隆之……第174号
飛距離の壁

会員弁護士 富田 武夫……第175号
「ゴルフは楽しく真剣に」

会員弁護士 山崎 和義……第175号
「ゴルフは楽しく真剣に」(その2)

会員弁護士 山崎 和義……第177号
ゴルフに魅せられて40年余

会員弁護士 西尾 幸彦……第178号
夏の軽井沢ゴルフ会

会員弁護士 熊谷 信太郎……第179号

ゴルフに山あり谷あり

会員弁護士 伊藤 隆史……第180号
同好の士との歓談は何よりの特効薬

会員弁護士 峰 隆之……第181号
川奈・富士コースのこと

会員弁護士 西尾 幸彦……第182号
雨に唄えば

会員弁護士 中山 慈夫……第183号
ゴルフの夢

会員弁護士 富田 武夫……第184号
相模カンツリー倶楽部のこと

会員弁護士 西尾 幸彦……第185号
【コースに抗うか従うか】

会員弁護士 富田 武夫……第186号
雨の合間の軽井沢で

会員弁護士 伊藤 隆史……第187号
小金井カントリー倶楽部のこと

会員弁護士 西尾 幸彦……第188号
秋晴れの東京ゴルフ倶楽部

会員弁護士 柳原 克哉……第191号
飛ばしたいという自分の欲との戦い

会員弁護士 伊藤 隆史……第193号

初出場初優勝を目指して

会員弁護士 榎本 英紀……第195号

「我孫子ゴルフ倶楽部のご紹介」

会員弁護士 熊谷 信太郎……第198

号

夏の軽井沢ゴルフ

会員弁護士 中町 誠……第199号

(了)